

人口10万人あたりの7日間累積新規症例数の推移：年齢群別

使用データ

HER-SYSと自治体公開情報データ（3月29日時点）

解釈時の注意点

- HER-SYSに基づく値は、特に直近1週間については報告遅れのために過小評価となっている可能性があり、その程度は自治体によって差がある（図の灰色部分）
- 自治体公開情報データに基づく年代別の値は、年代を非公表としている症例が多い自治体については過小評価となる
- どちらのデータも完全ではないため、両者を用いた評価が必要である

まとめ

北海道：全体としては横ばいだが20・30代の感染者は減少傾向。総数としては低いレベルに抑えられている。

東北：宮城は全年代においてステージ4相当を超えている。山形は20・30代の感染者がステージ4相当を超えている。

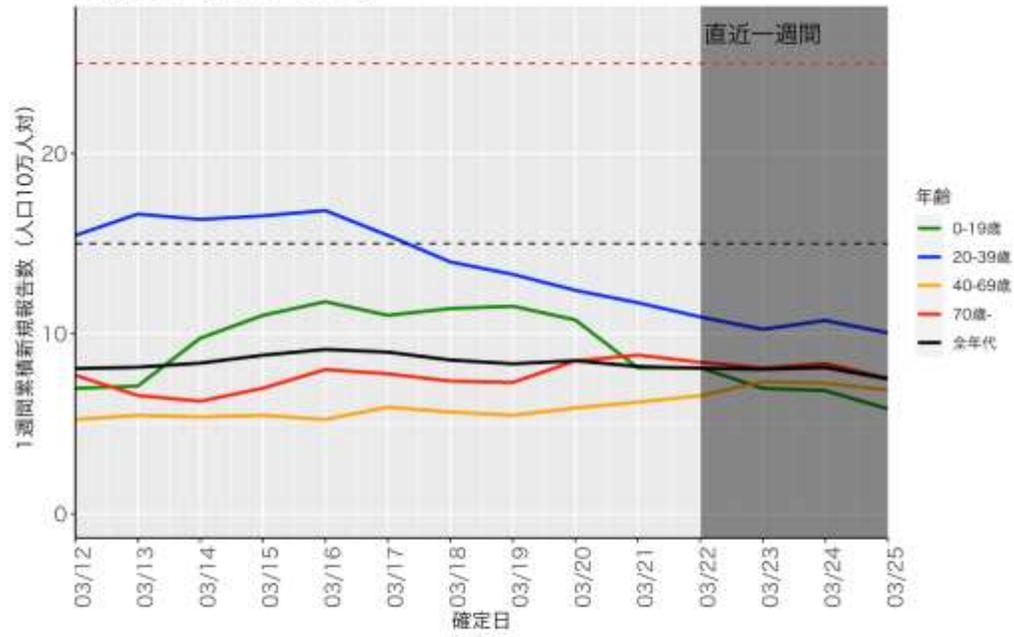
首都圏：埼玉は横ばい、東京が高いレベルで微増傾向にある。

関西圏：直近では全世代において感染者急増。

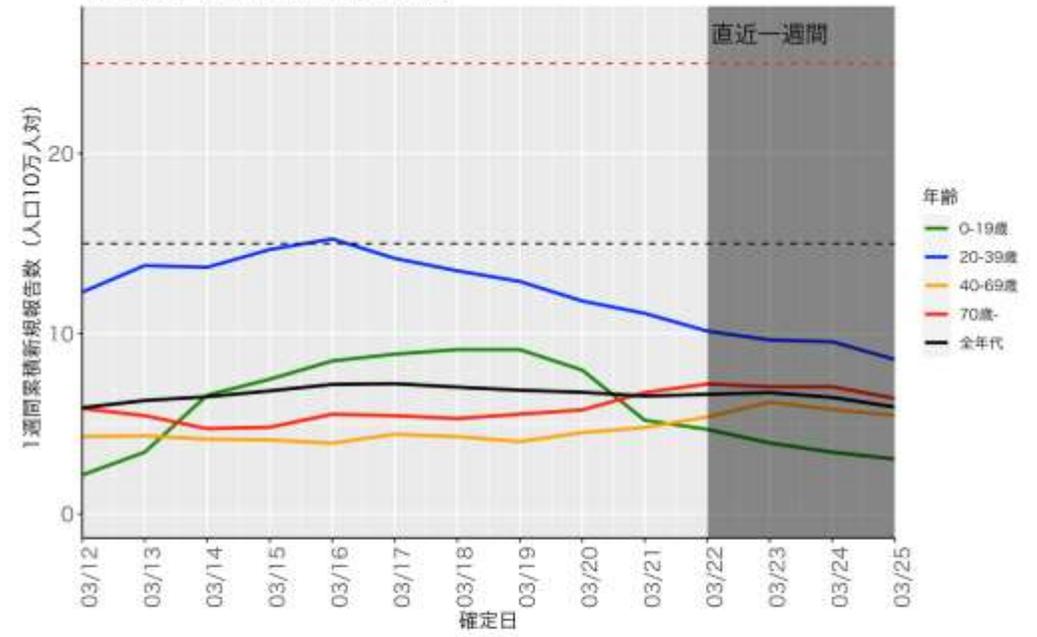
愛媛県：20・30代の感染者が急増しており、ステージ4相当を超えている。

沖縄県：20～60代で感染者が急増している。

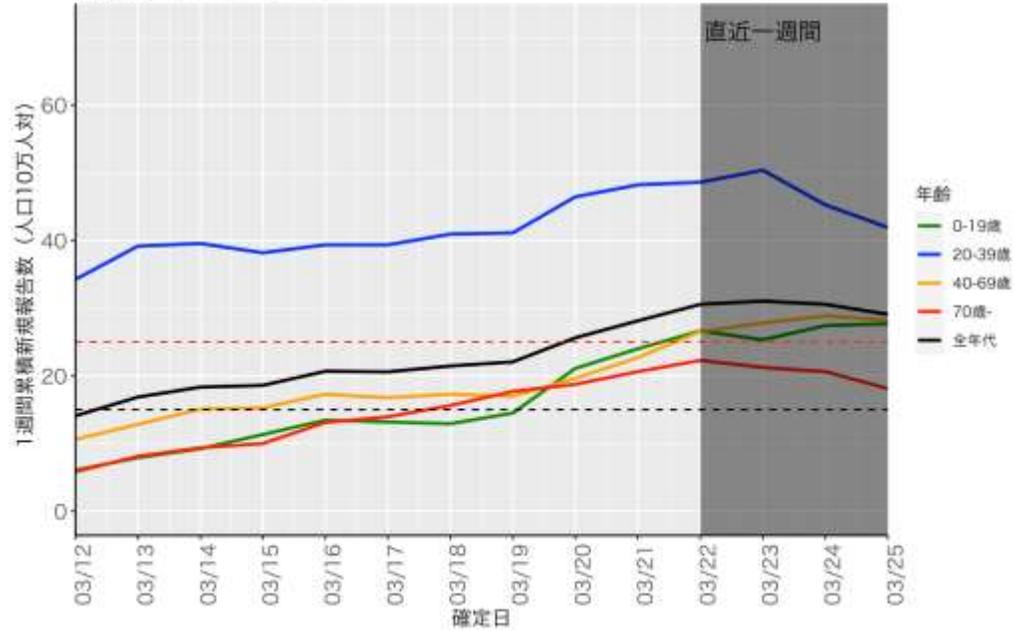
北海道 (HER-SYS)



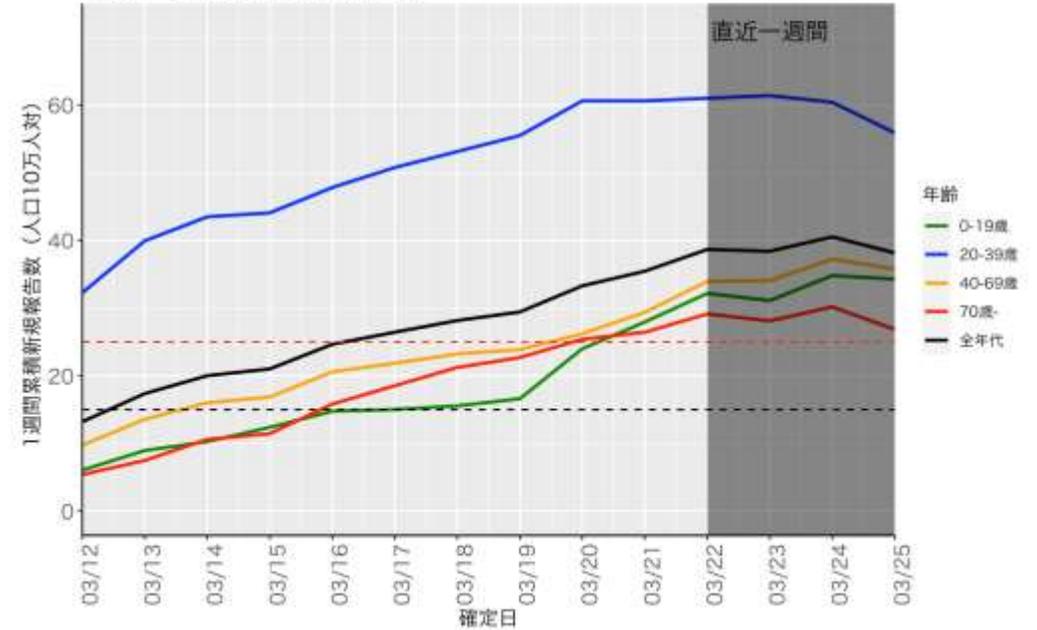
北海道 (自治体公開情報)



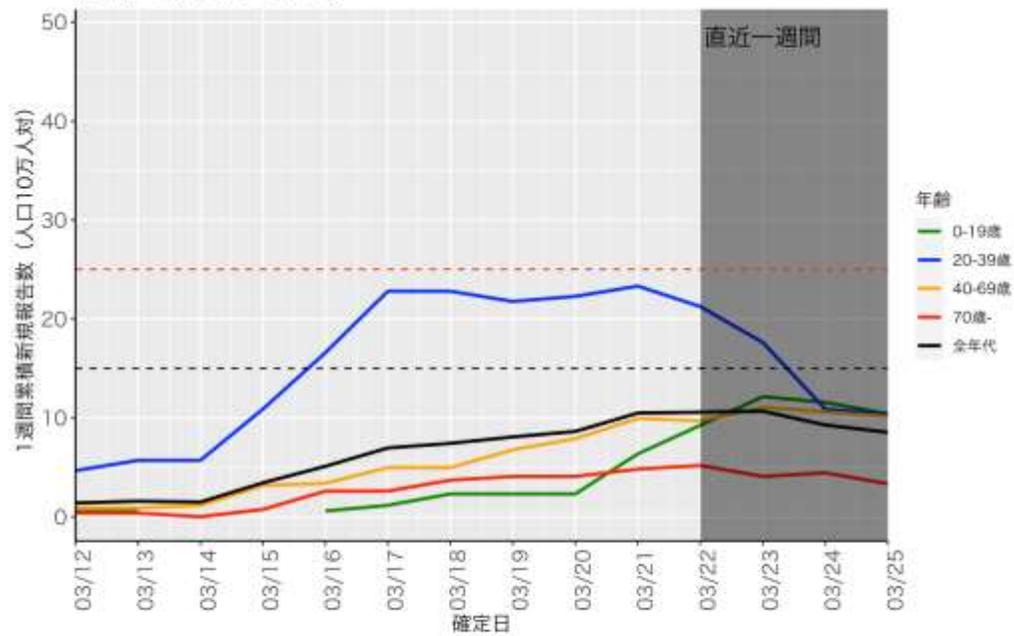
宮城 (HER-SYS)



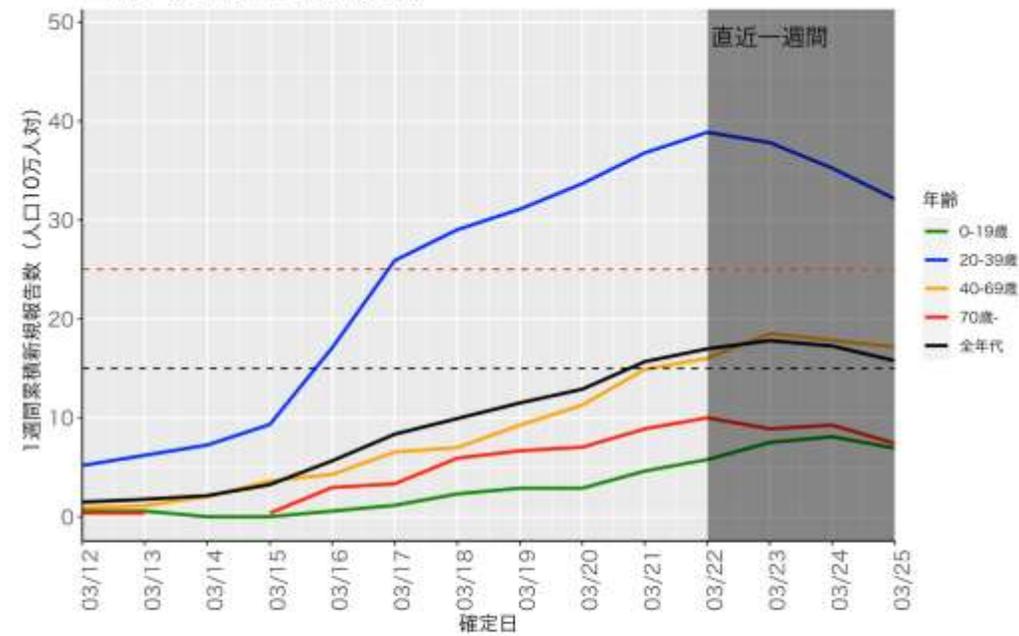
宮城 (自治体公開情報)



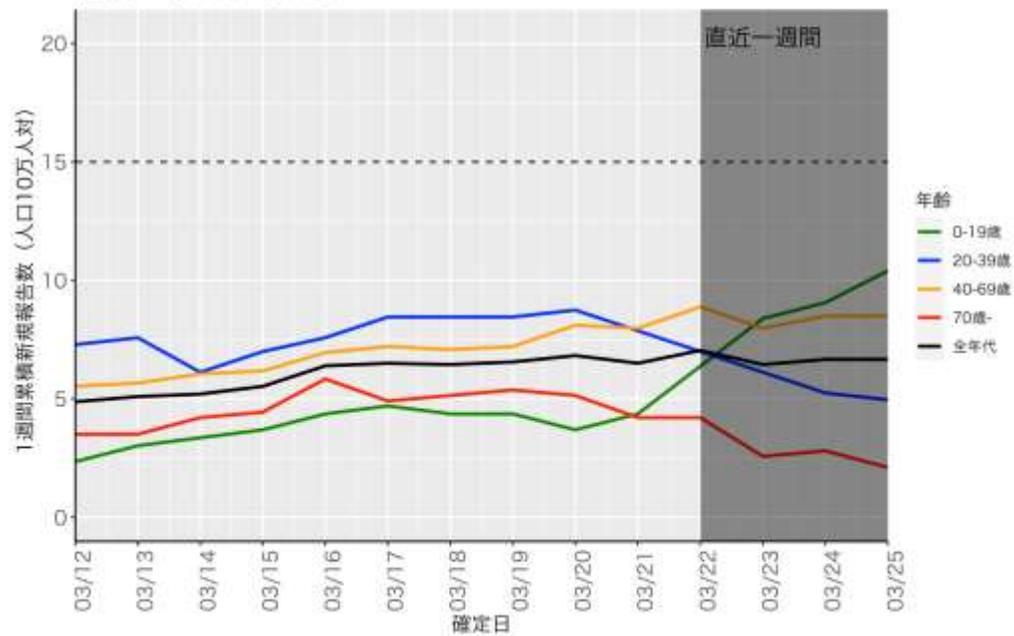
山形 (HER-SYS)



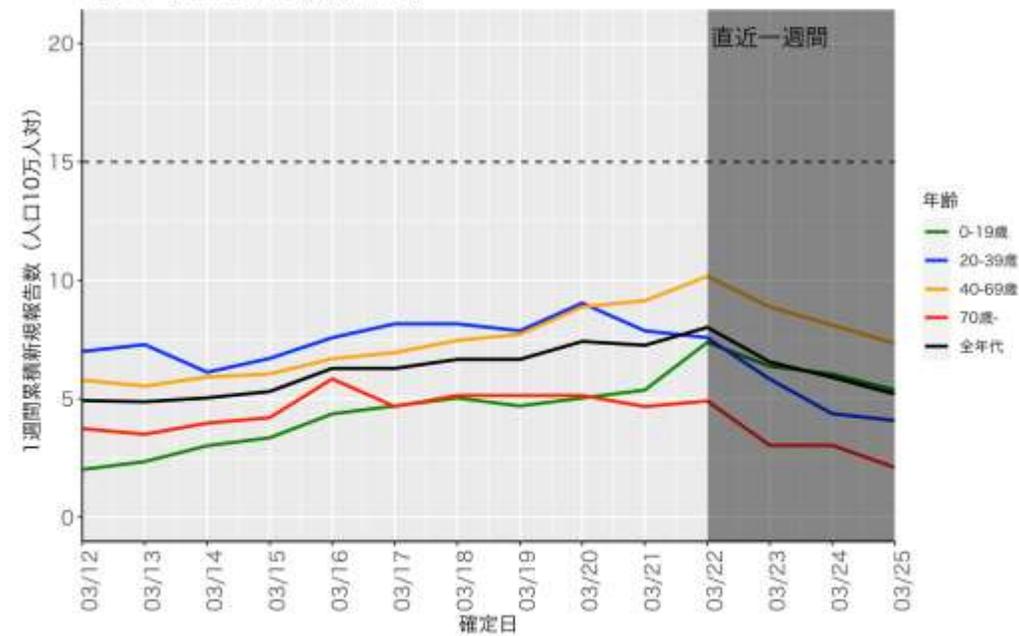
山形 (自治体公開情報)



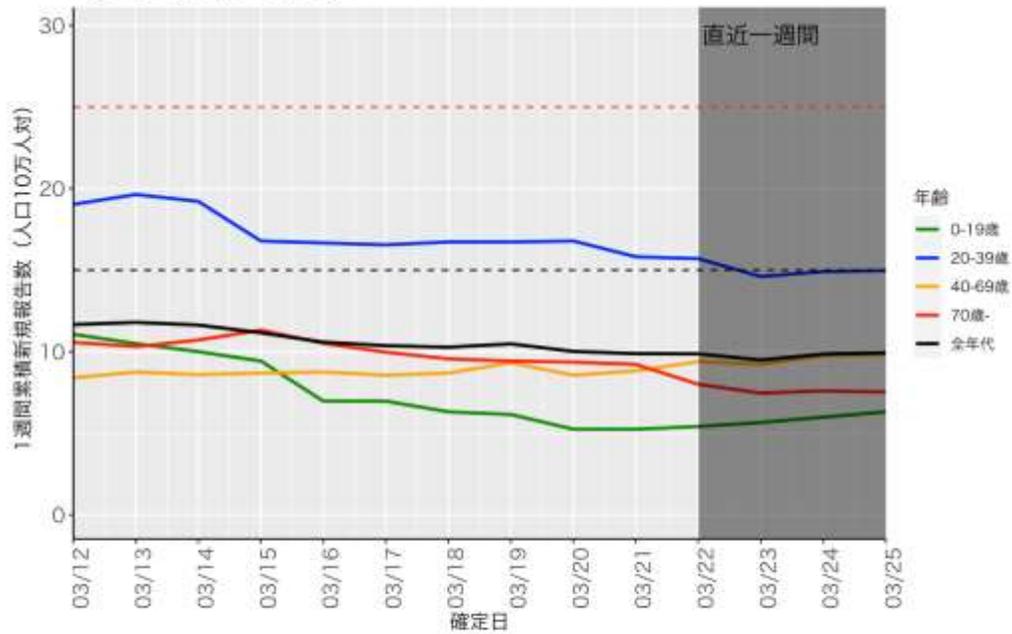
福島 (HER-SYS)



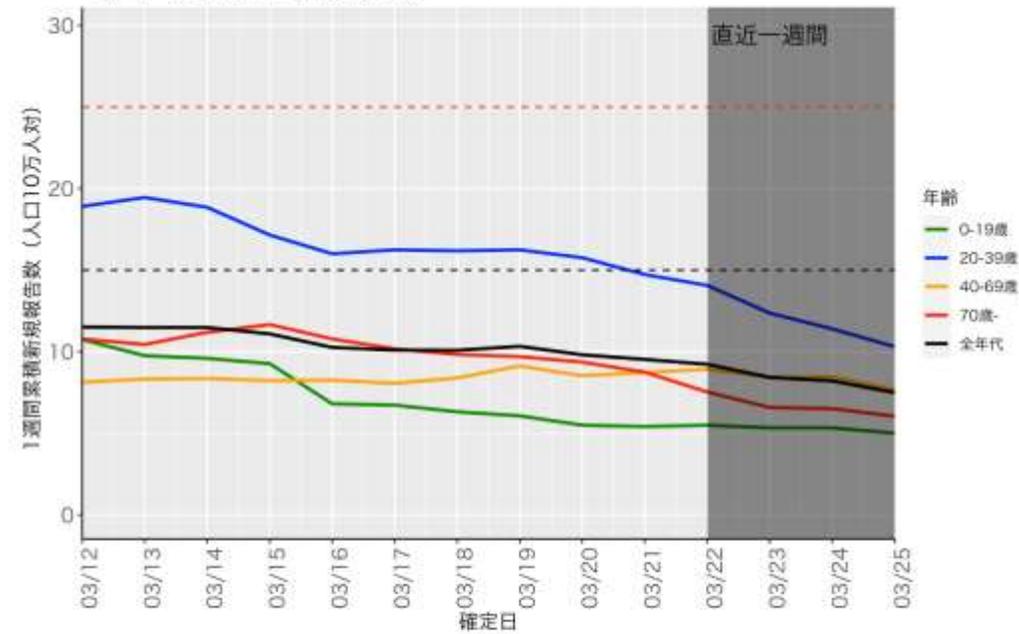
福島 (自治体公開情報)



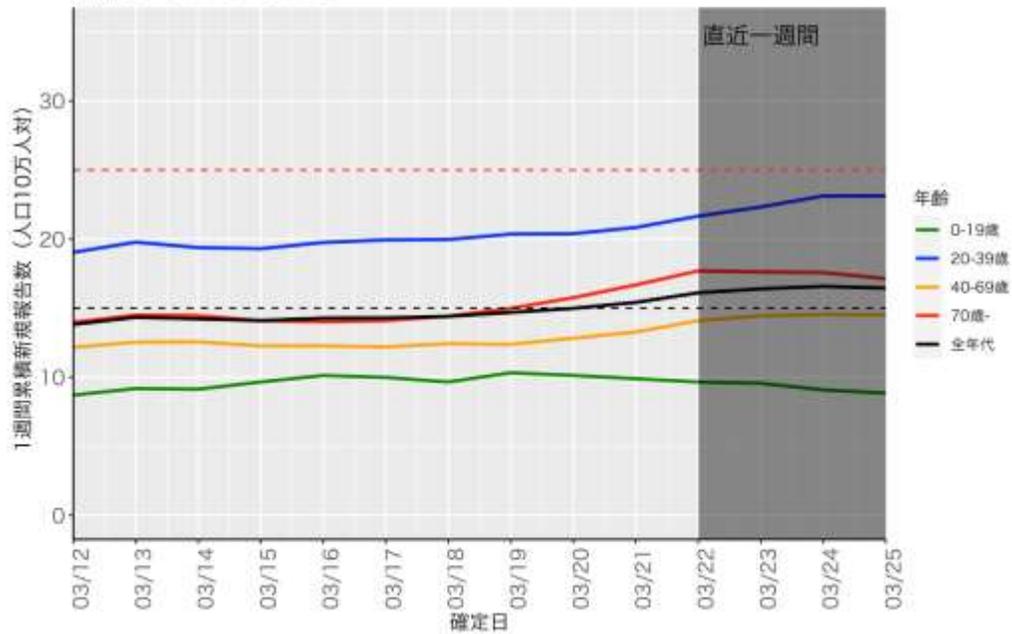
埼玉 (HER-SYS)



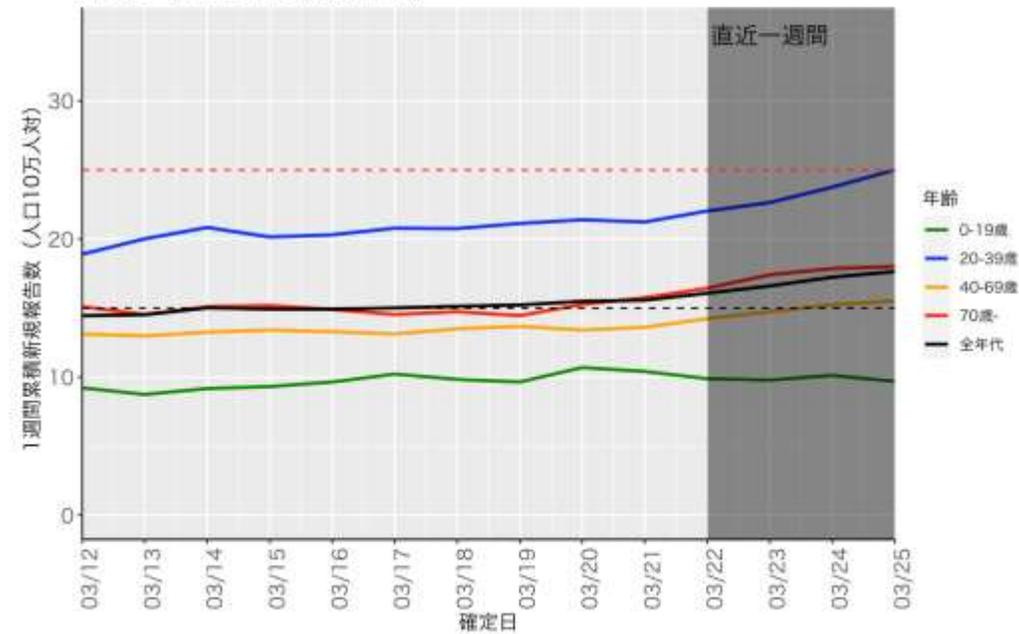
埼玉 (自治体公開情報)



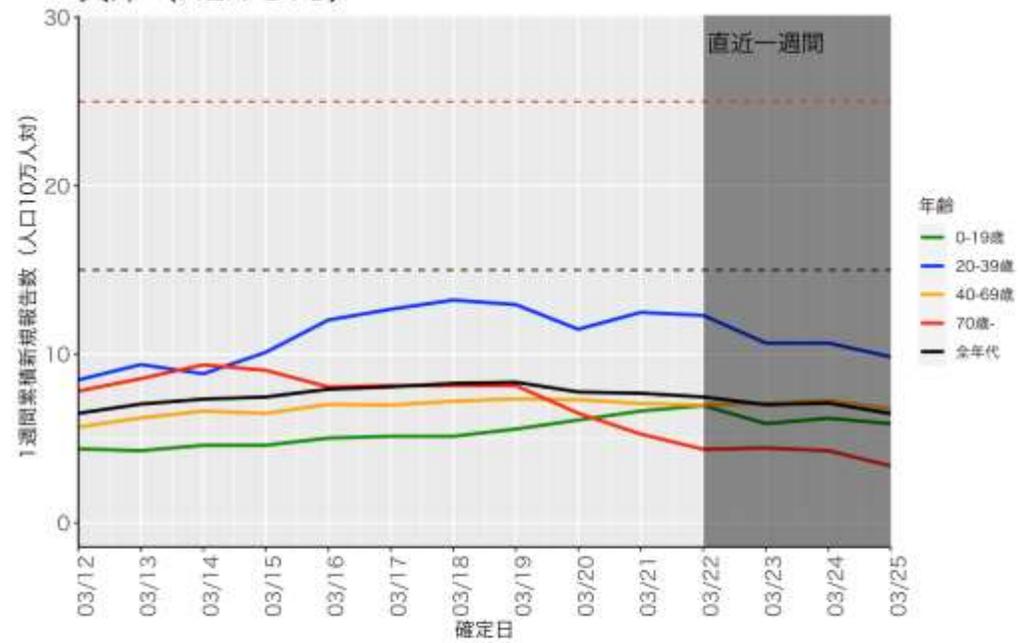
東京 (HER-SYS)



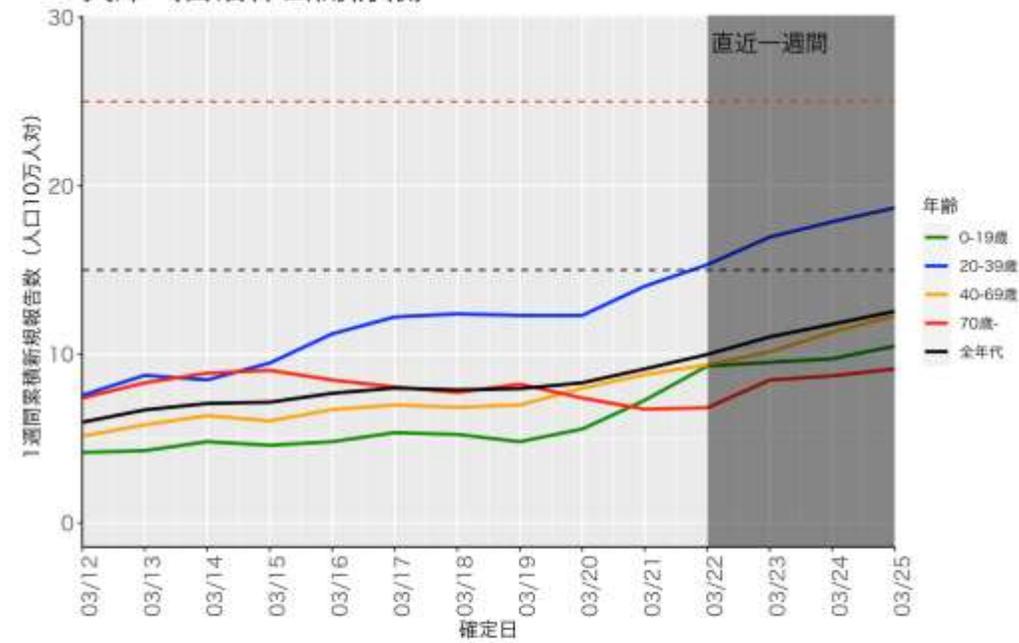
東京 (自治体公開情報)



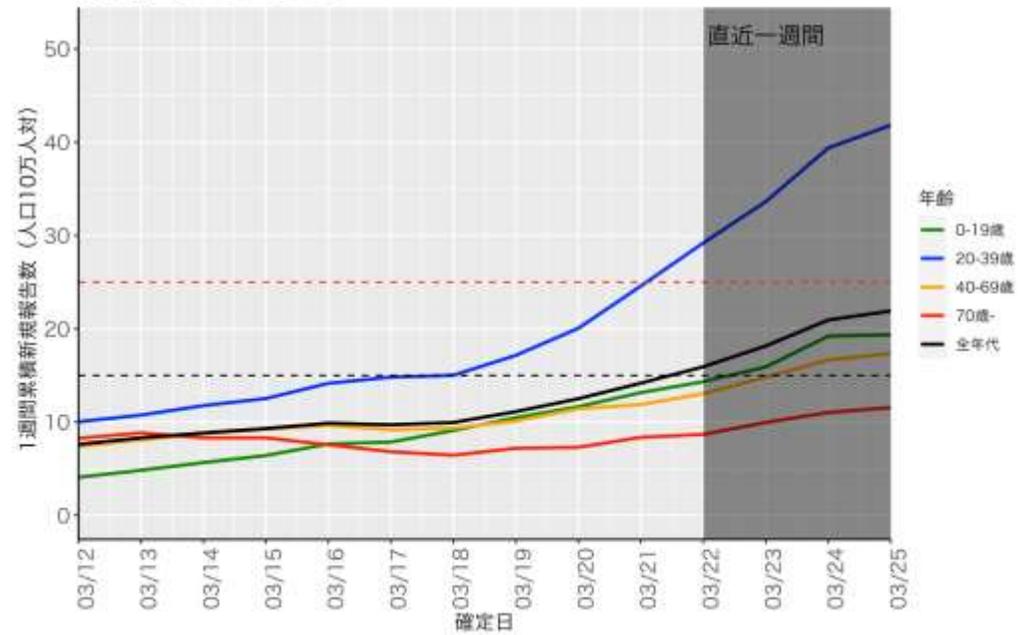
兵庫 (HER-SYS)



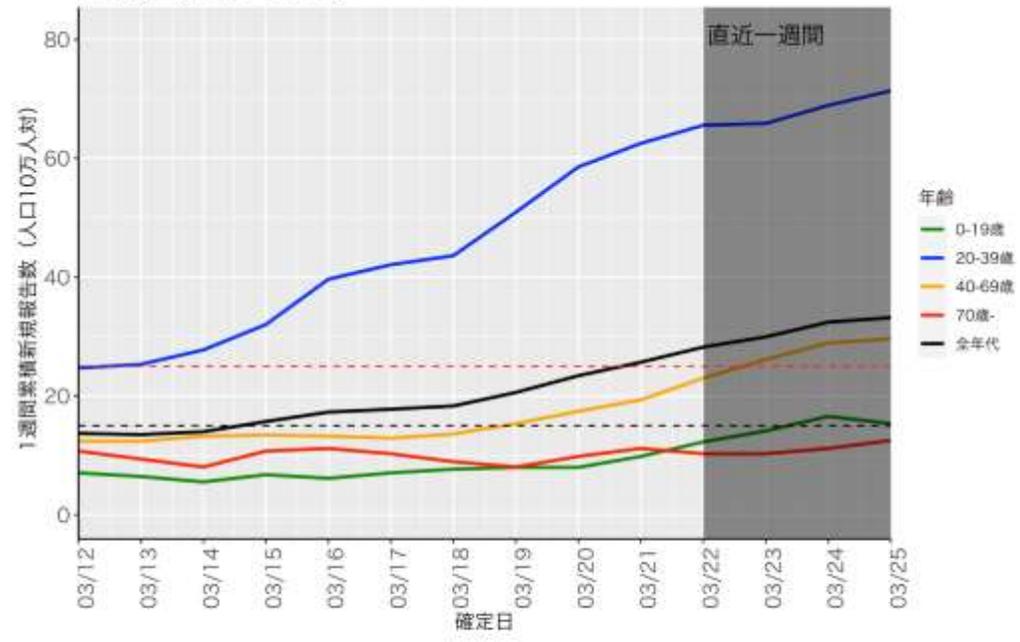
兵庫 (自治体公開情報)



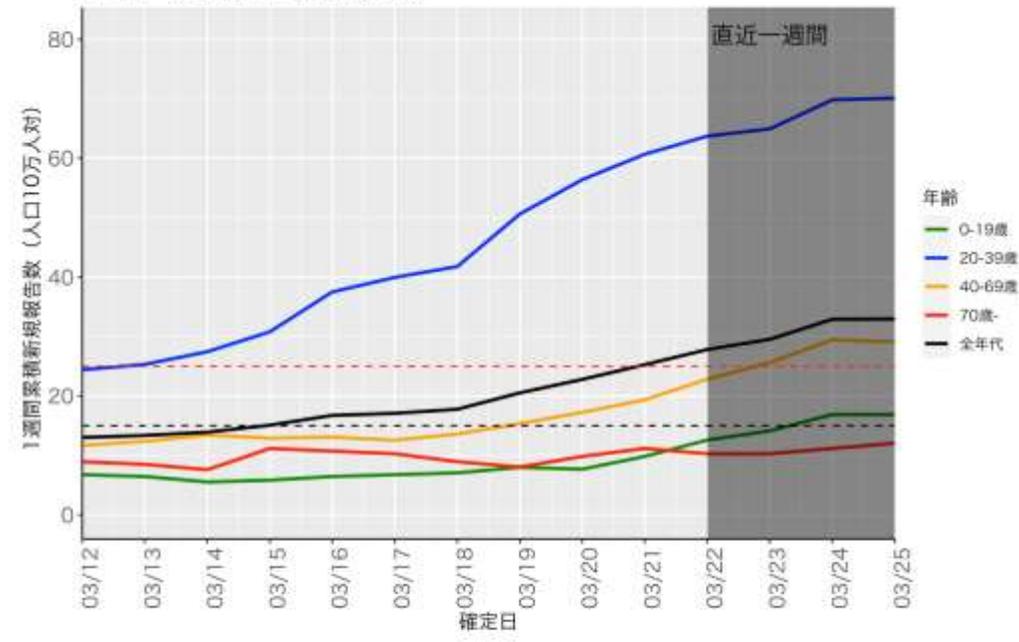
大阪 (HER-SYS)



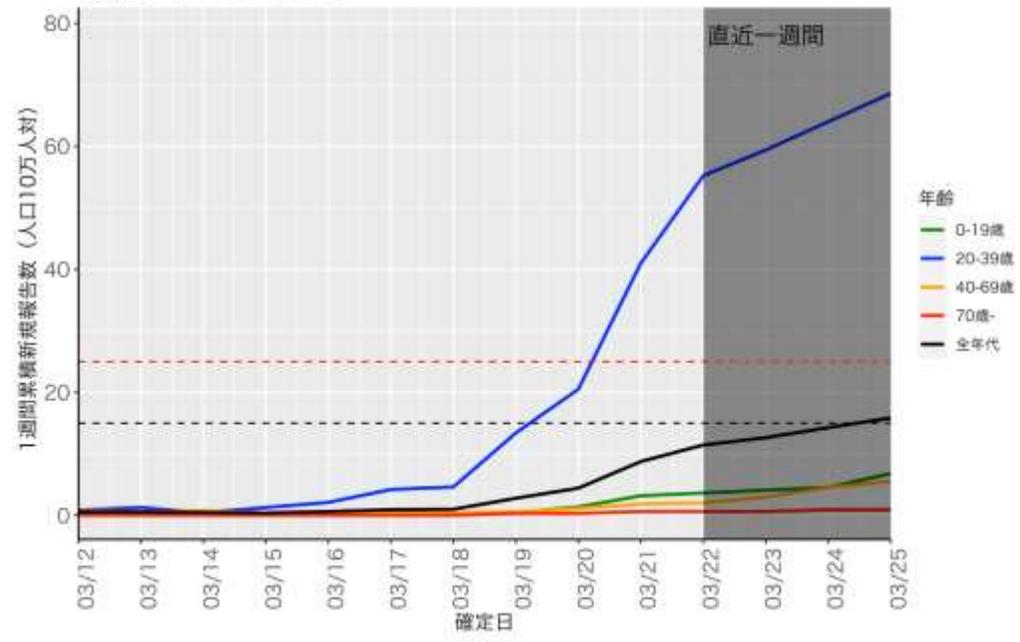
沖縄 (HER-SYS)



沖縄 (自治体公開情報)



愛媛 (HER-SYS)



人口10万人あたりの7日間累積新規感染者数マップ

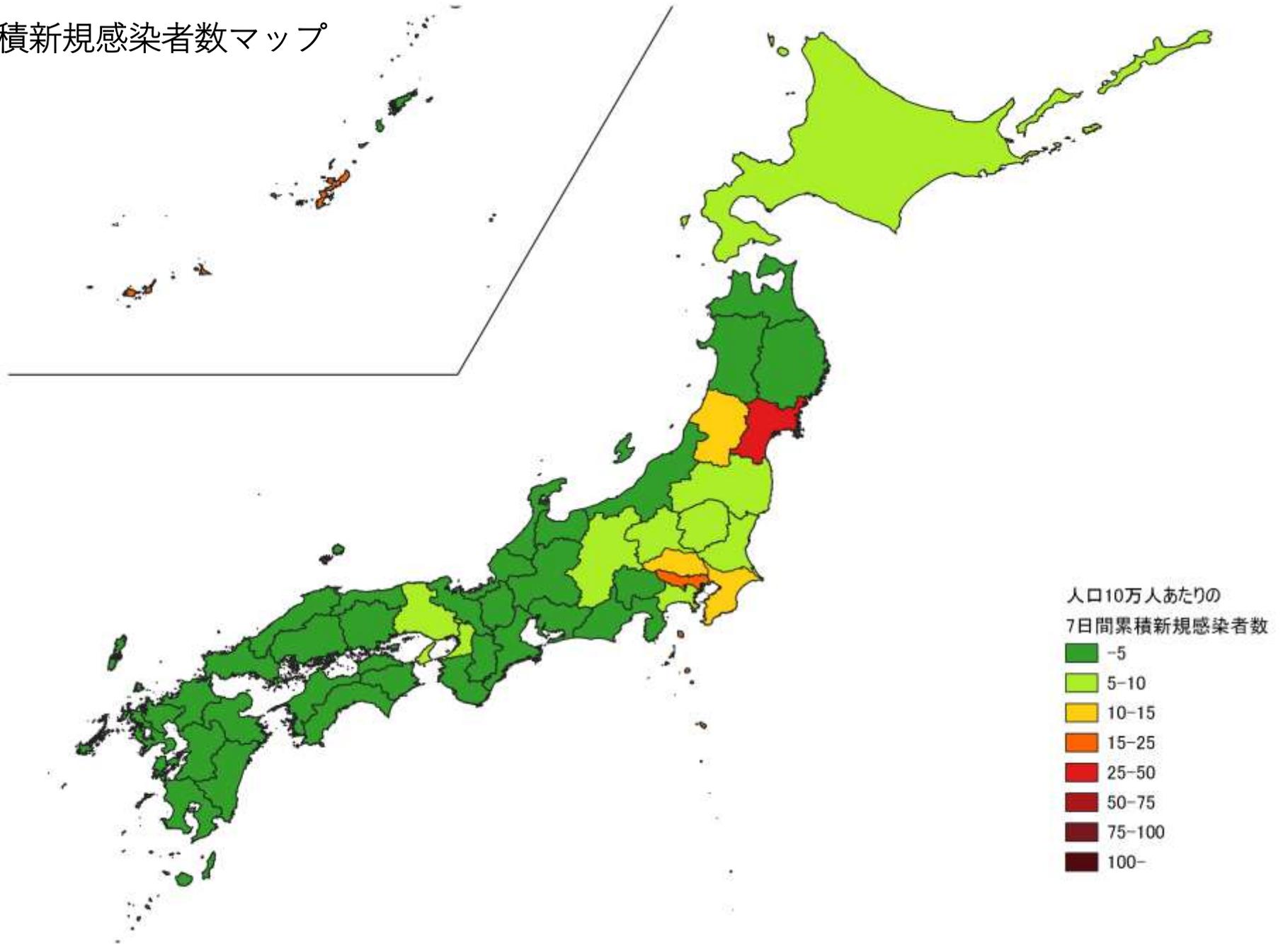
使用データ

- 2021年3月29日時点（3月28日公表分まで）の自治体公開情報を用いて、直近1週間（3/22~3/28）、1週間前（3/15~3/21）の人口10万人あたり7日間累積新規感染者数を都道府県別に図示した。
- 同様にHER-SYSデータを用いて保健所管区別の分析を行った（図示せず）。

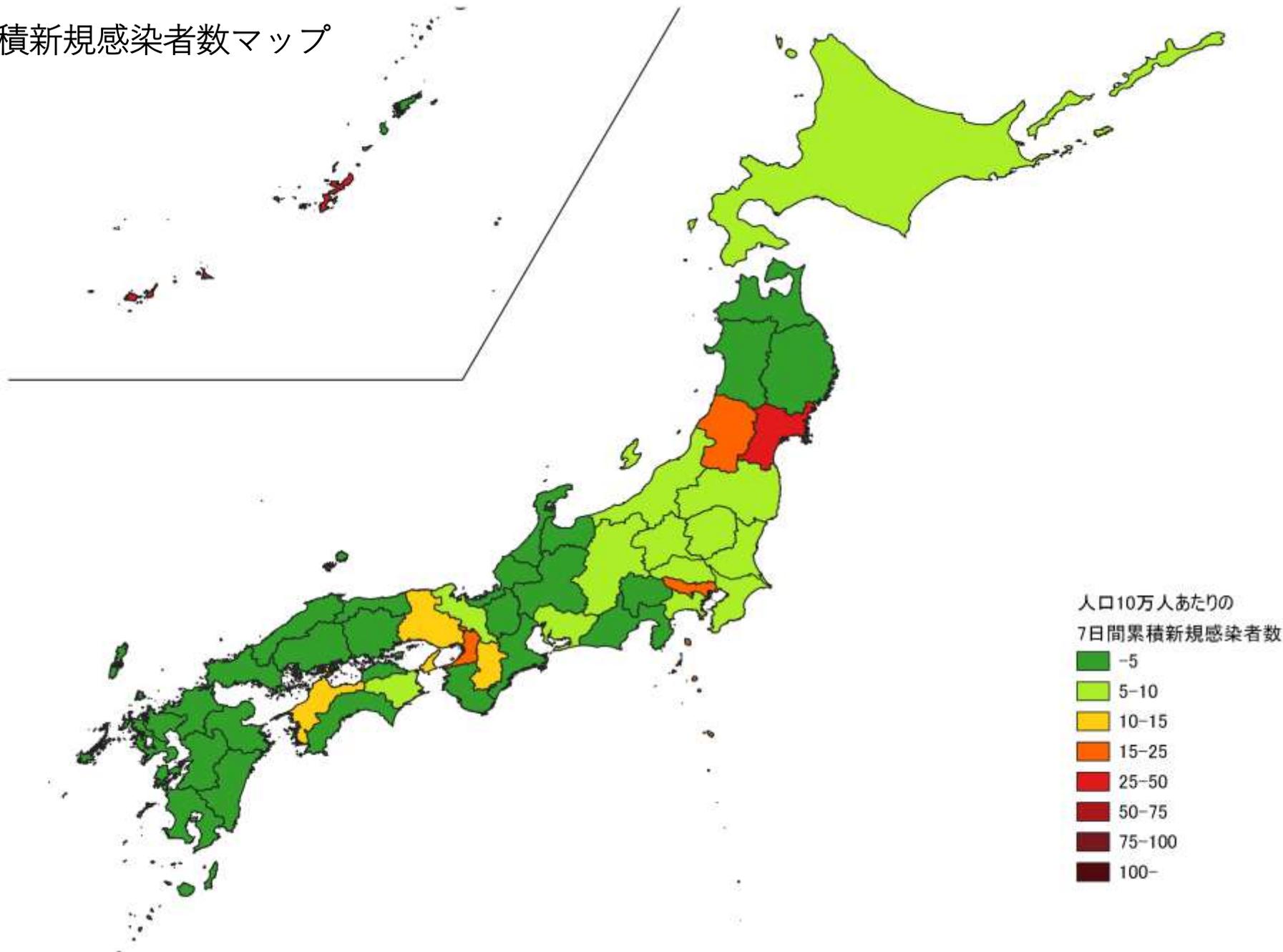
まとめ

- 直近では、都道府県レベルでは宮城県と沖縄県がステージ4相当、山形県、東京都、大阪府がステージ3相当。
- 全国的に人口10万対のレベルが上昇している。
- 保健所管区レベルでは、ステージ4相当の地域が宮城県、東京都、大阪府、愛媛県、沖縄県で見られ、これらの周辺地域に加え愛知県、新潟県、長野県、長崎県の一部地域がステージ3相当。
- 東北地方は仙台市を中心とてステージ3~4相当の地域が広がり、周辺地域も人口10万対10以上に上昇。
- 関東地方は東京の都心部でステージ3~4相当の地域が増加。
- 関西地方は大阪を中心とした地域でステージ3~4相当のエリアが急増加し、周辺地域のレベルも上昇。
- 沖縄県は本島の南部地域がステージ4相当、離島でもステージ3相当以上となっている。

人口10万人あたりの7日間累積新規感染者数マップ
都道府県単位 3/15~3/21
(自治体公開情報)



人口10万人あたりの7日間累積新規感染者数マップ
都道府県単位 3/22~3/28
(自治体公開情報)



流動人口の推移

データ

- 3月29日時点のAgoop流動人口データ（2020/11/1~2021/3/29）

対象地域

- 東京、大阪
- 感染者数増加地域：仙台、沖縄

データ表示方法

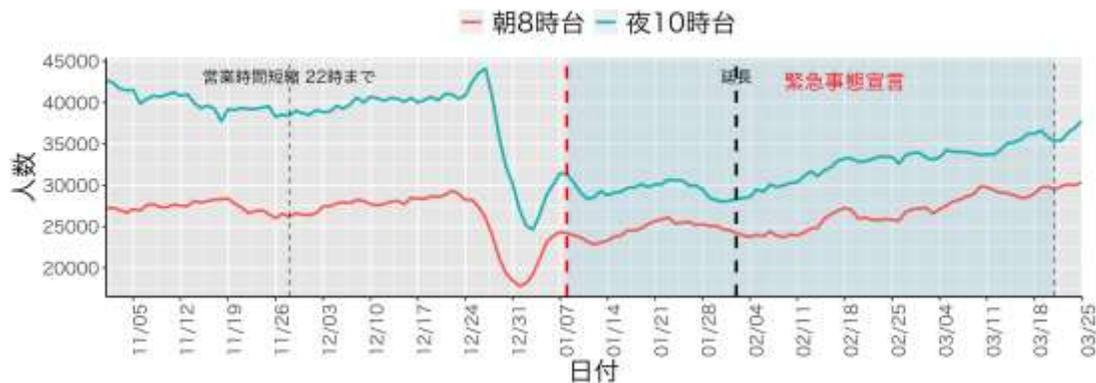
- 駅または繁華街における朝8時と夜10時の時間別流動人口の移動平均（±3日）
- 1月7日（関東地方で緊急事態宣言が発令された前日）を基準日として、3月26日時点の増減率を算出
- 関東以外で緊急事態宣言解除された2月28日を基準日とした3月26日時点の増減率を算出

< 要点 >

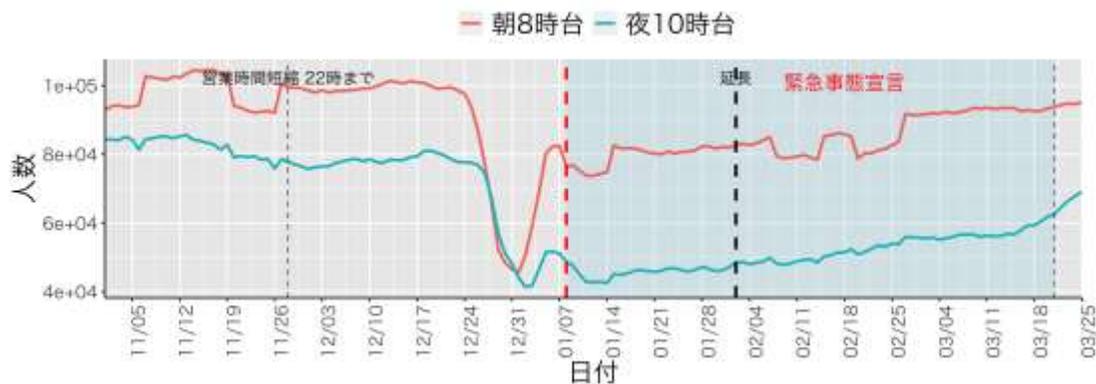
- 緊急事態宣言解除後、時短要請は続いているものの夜間の人流は増加。
- 朝方の人流もゆるやかな増加傾向が続いている。
- 感染者増加が見られた仙台市では、3/18に県独自の緊急事態宣言が発令されて以降、人流は低下している。

東京

歌舞伎町



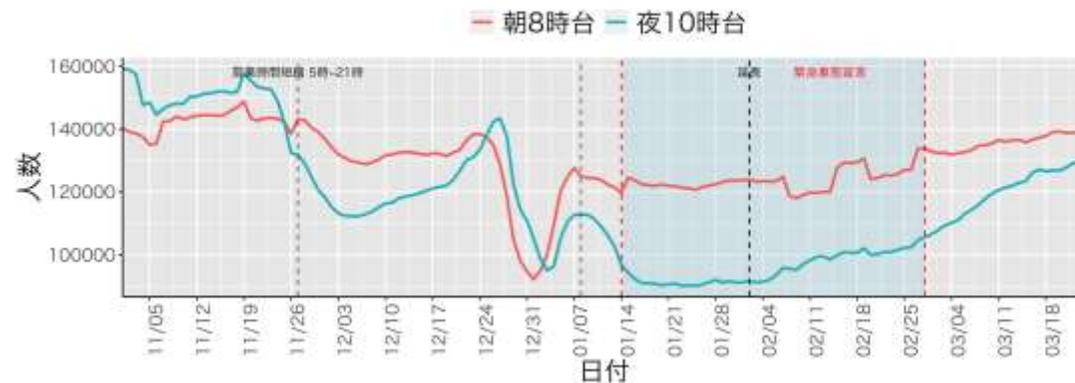
新宿駅



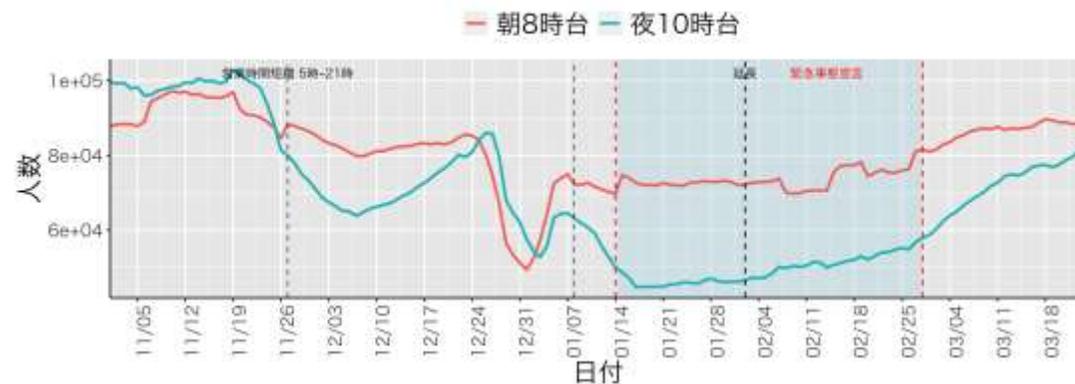
場所	時間帯	1/7と比較	2/28と比較
歌舞伎町	朝8時台	24.65%	11.89%
	夜10時台	20.18%	11.51%
新宿駅	朝8時台	15.31%	4.14%
	夜10時台	11.93%	23.53%

大阪

大阪市 ミナミ



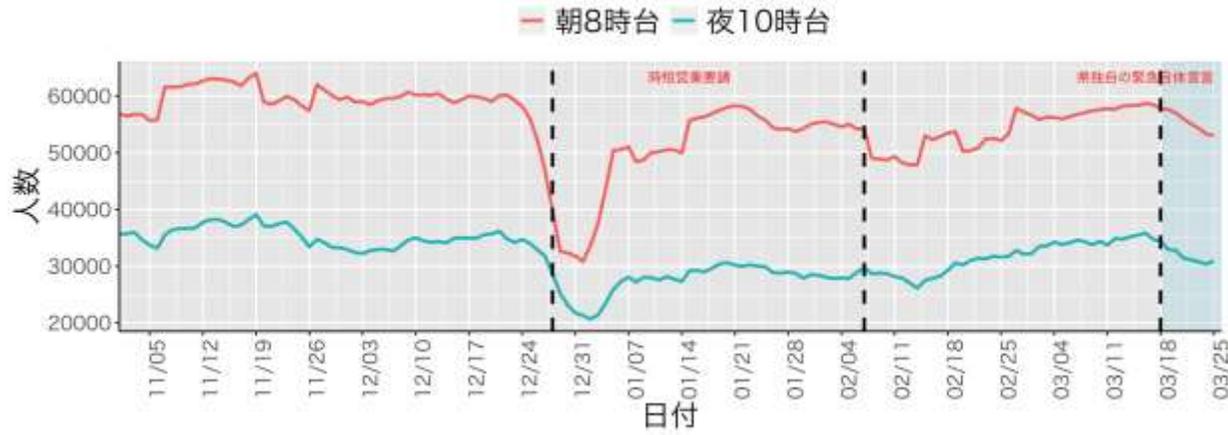
梅田駅



場所	時間帯	1/7と比較	2/28と比較
ミナミ	朝8時台	9.35%	4.23%
	夜10時台	17.19%	25.05%
梅田駅	朝8時台	15.87%	6.5%
	夜10時台	28.64%	45.34%

仙台

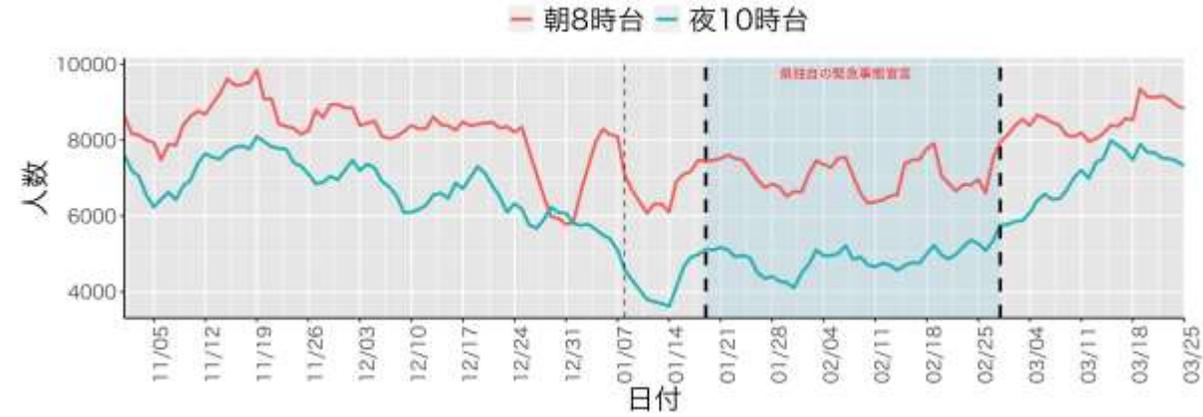
仙台駅



場所	時間帯	1/7と比較	2/28と比較
仙台駅	朝8時台	3.87%	-7.25%
	夜10時台	10.16%	-3.75%

沖縄

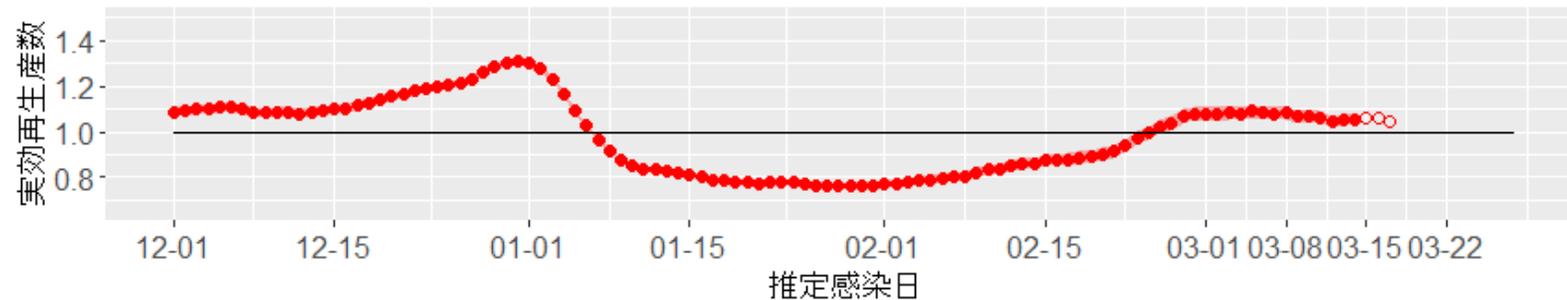
那覇 国際通り



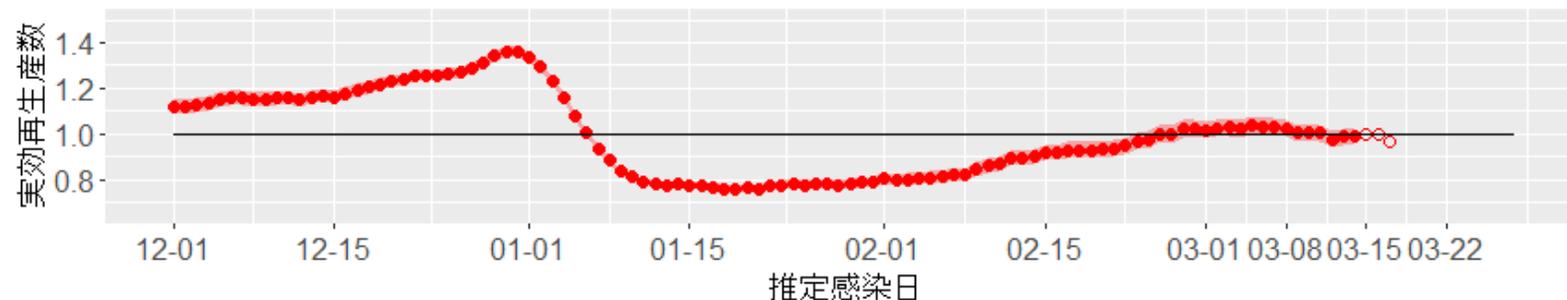
場所	時間帯	1/7と比較	2/28と比較
国際通り	朝8時台	9.06%	10.99%
	夜10時台	43.40%	26.94%

全国の実効再生産数（推定感染日毎）：3月30日作成

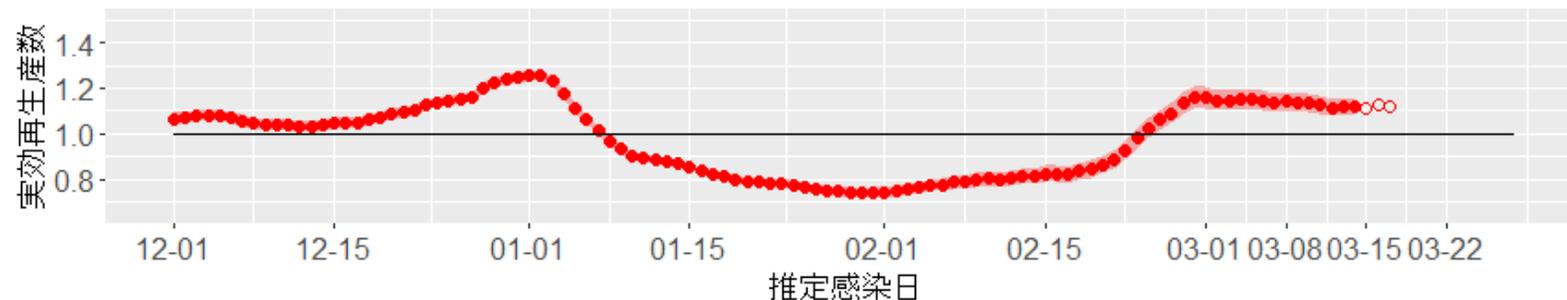
全国
3月14日時点Rt=1.06 (1.03-1.08)



緊急事態宣言対象地域*：4都県
3月14日時点Rt=0.99 (0.95-1.02)



緊急事態宣言非対象地域*：43道府県
3月14日時点Rt=1.12 (1.08-1.16)



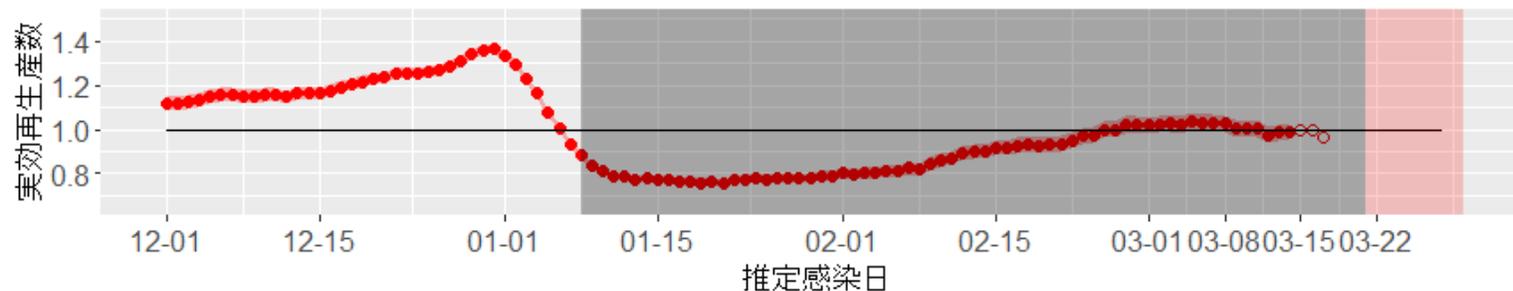
*3月14日時点の対象地域

実効再生産数は推定感染日（発症日あるいは発症日不明例については推定発症日から潜伏期間をさかのぼることで推定）ごとにCori et al. AJE 2013の方法でwindow time=7で推定した。16日前までの推定値を赤丸、報告の遅れのために過小推定となっている可能性が高い13日から15日前までの推定値を白丸で表し、それよりも直近の値は表示していない。括弧内の値と図中の赤帯は95%信頼区間を表す。
なお、発症日の入力率、公表率は自治体によりばらつきが大きく、また事後的に修正される可能性があるため、値は暫定値である。

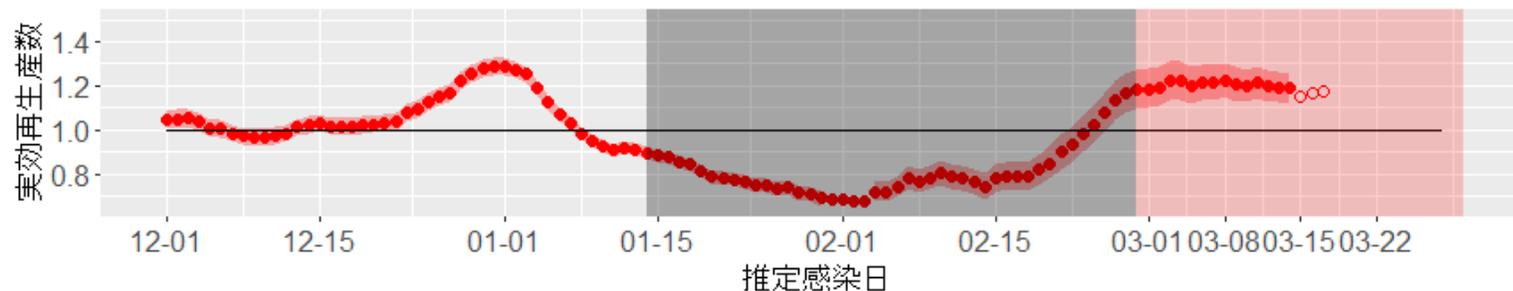
大都市圏の実効再生産数（推定感染日毎）：3月30日作成

緊急事態宣言

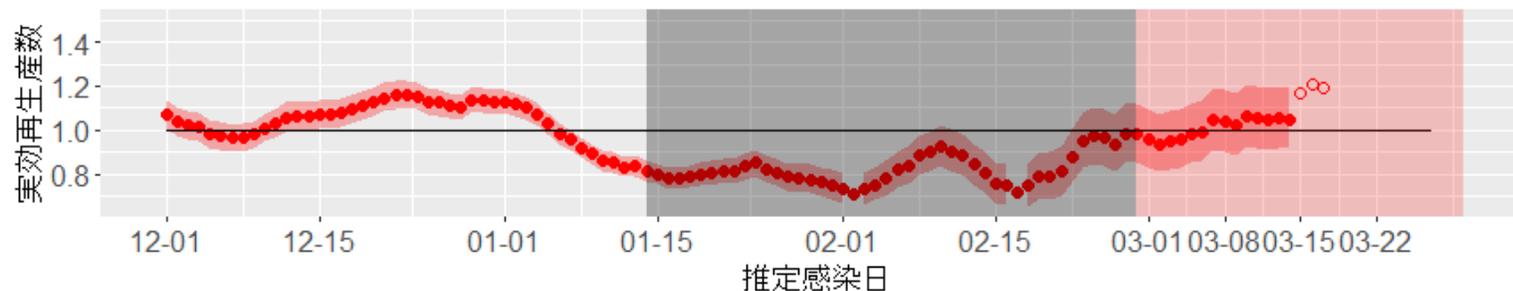
首都圏：東京、神奈川、千葉、埼玉
3月14日時点Rt=0.99 (0.95-1.02)



関西圏：大阪、京都、兵庫
3月14日時点Rt=1.18 (1.12-1.26)



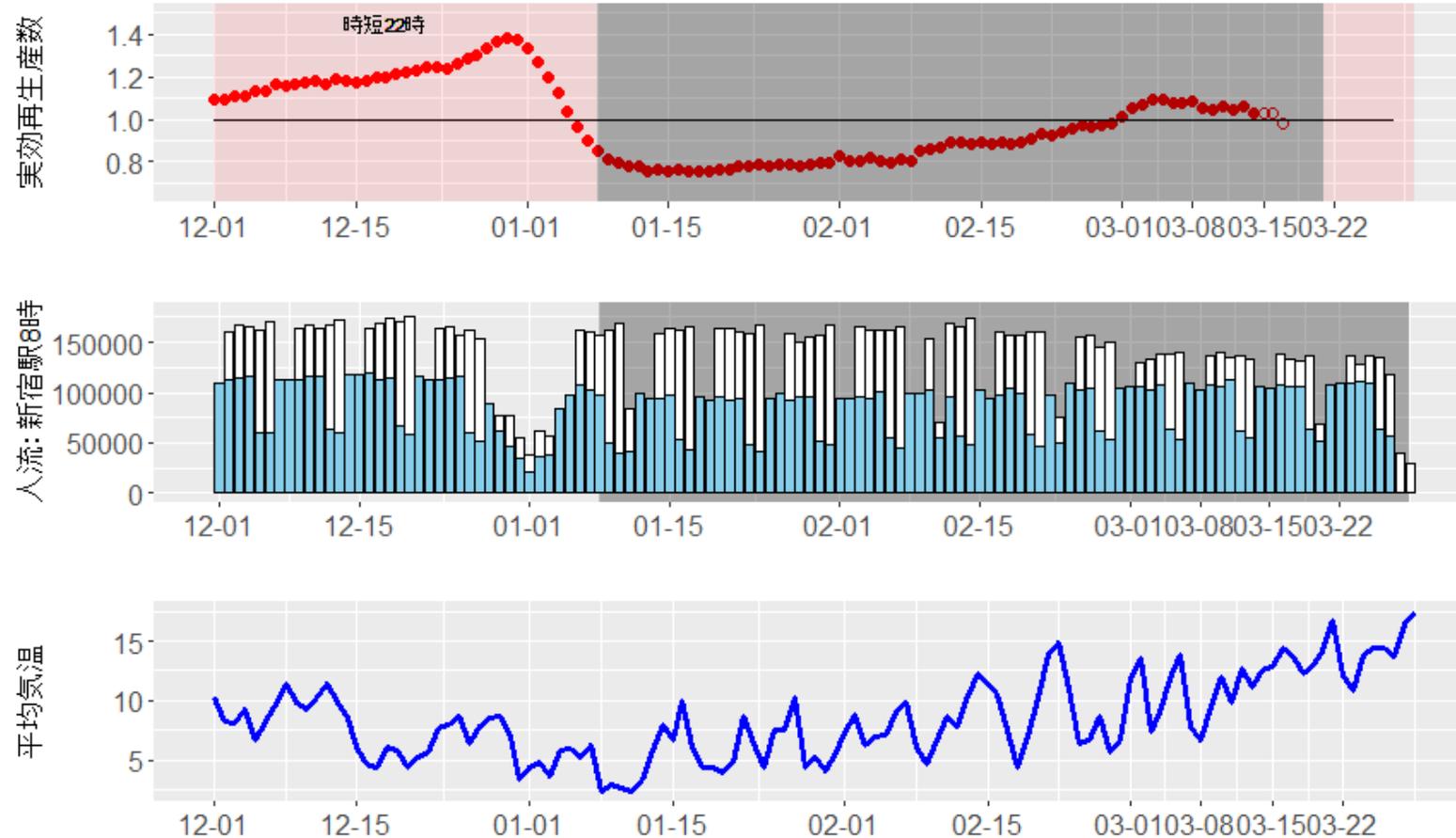
中京圏：愛知、岐阜
3月14日時点Rt=1.05 (0.92-1.19)



実効再生産数は推定感染日（発症日あるいは発症日不明例については推定発症日から潜伏期間をさかのぼることで推定）ごとにCori et al. AJE 2013の方法でwindow time=7で推定した。16日前までの推定値を赤丸、報告の遅れのために過小推定となっている可能性が高い13日から15日前までの推定値を白丸で表し、それよりも直近の値は表示していない。括弧内の値と図中の赤帯は95%信頼区間を表す。
なお、発症日の入力率、公表率は自治体によりばらつきが大きく、また事後的に修正される可能性があるため、値は暫定値である。

東京都の実効再生産数（推定感染日毎）と人流、平均気温：3月30日作成

緊急事態宣言

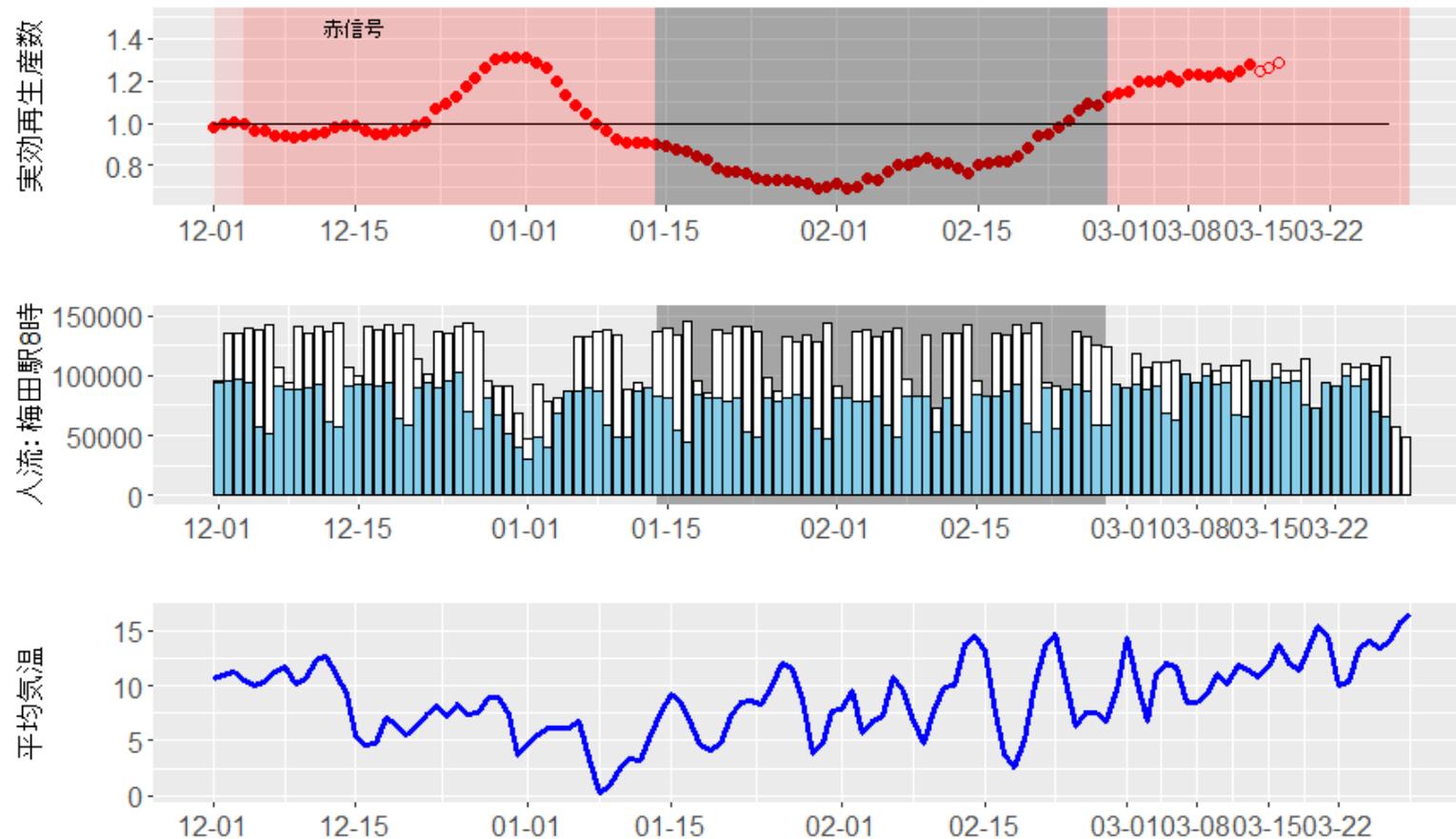


白 = 2019-20年
青 = 2020-21年

実効再生産数は推定感染日（発症日あるいは発症日不明例については推定発症日から潜伏期間をさかのぼることで推定）ごとにCori et al. AJE 2013の方法でwindow time=7で推定した。16日前までの推定値を赤丸、報告の遅れのために過小推定となっている可能性が高い13日から15日前までの推定値を白丸で表し、それよりも直近の値は表示していない。人流データは株式会社Agoopのものを用いた。

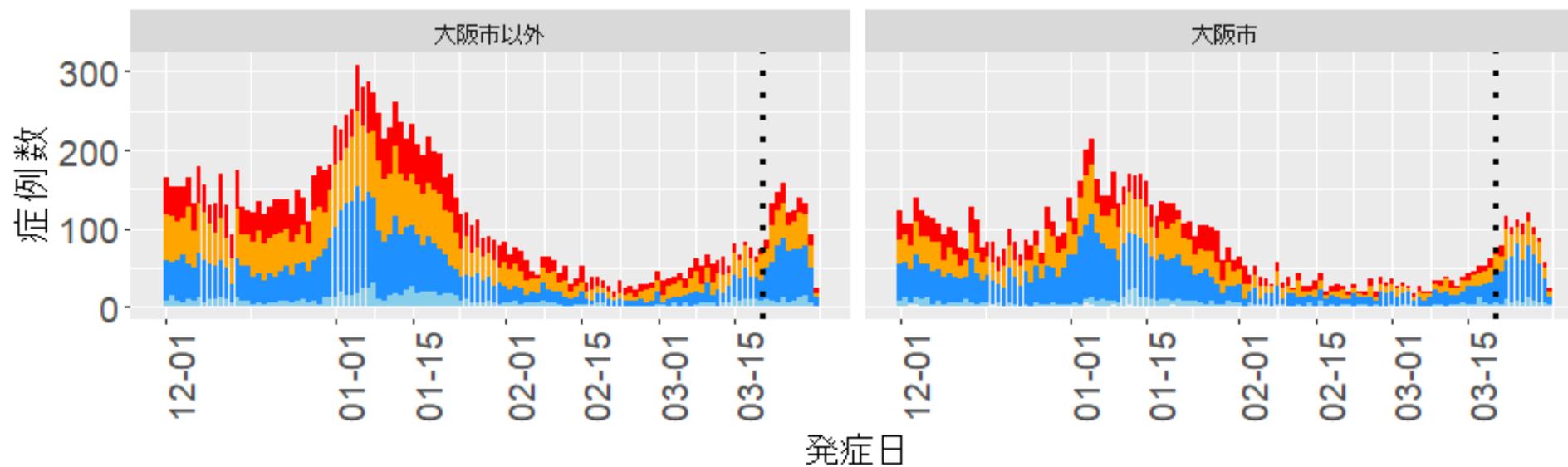
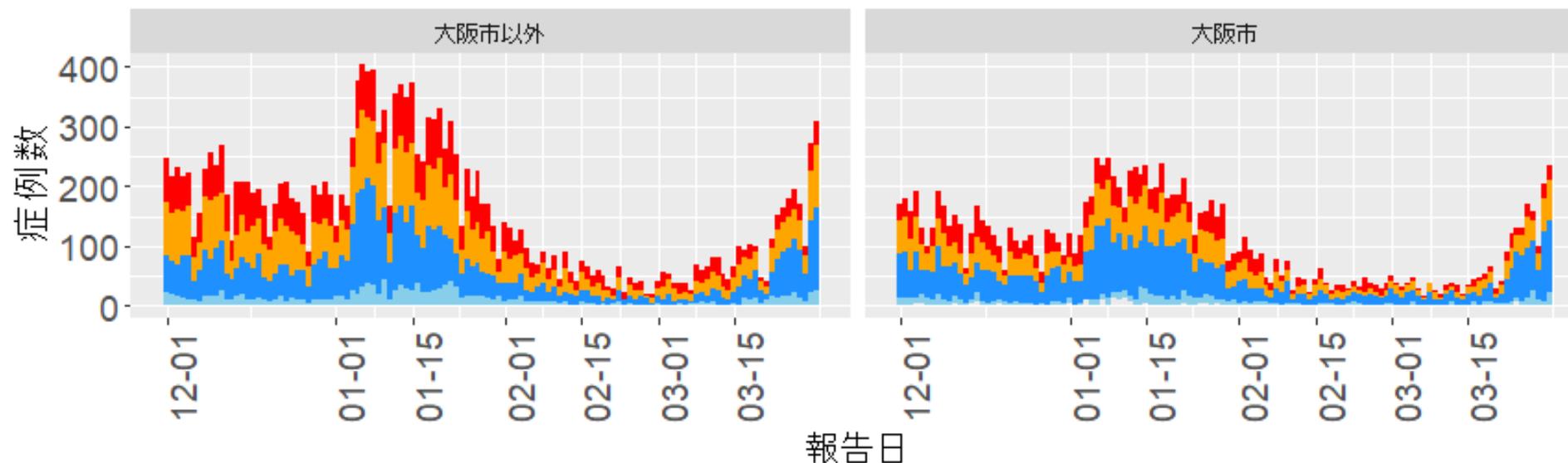
大阪府の実効再生産数（推定感染日毎）と人流、平均気温：3月30日作成

緊急事態宣言

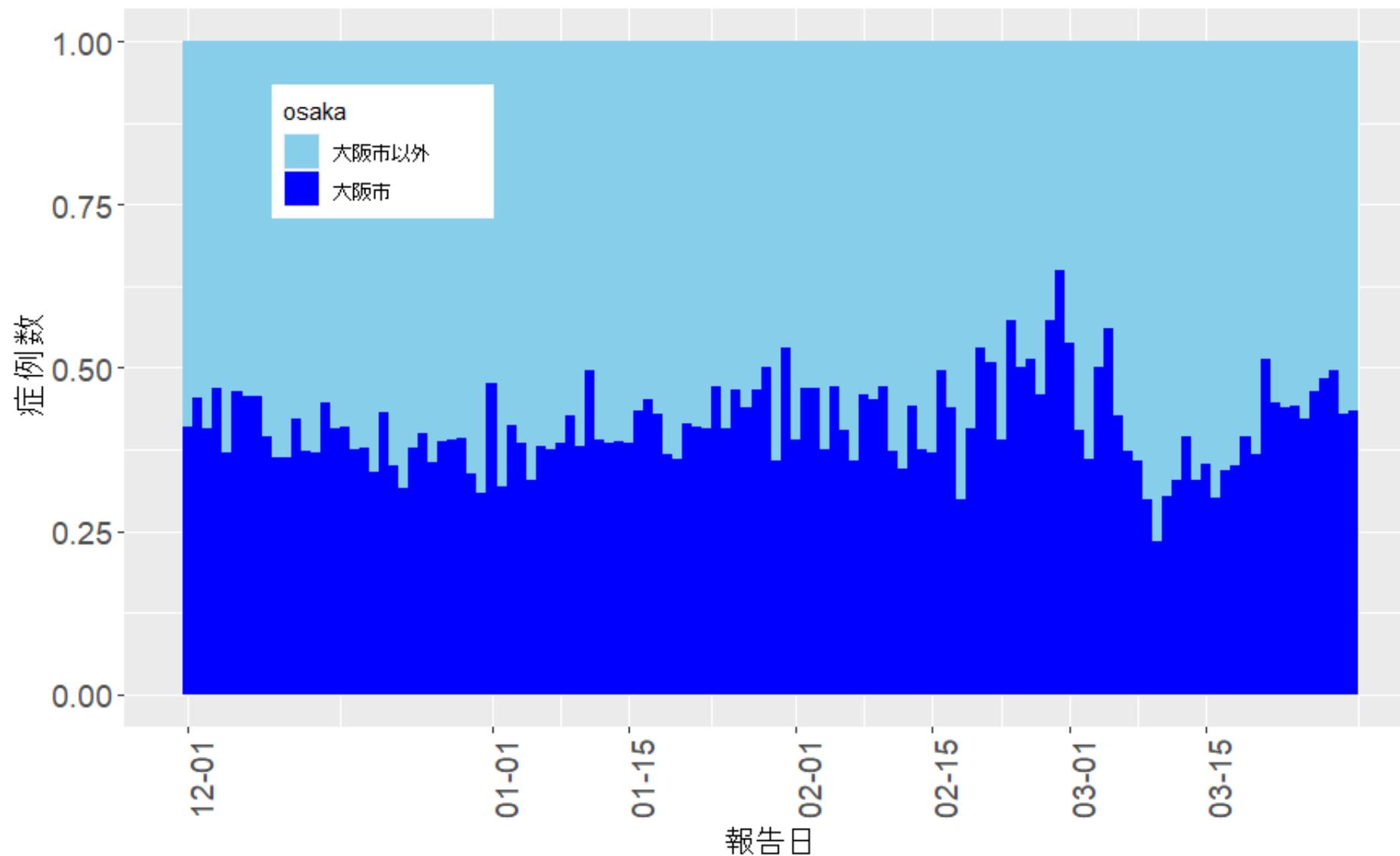


実効再生産数は推定感染日（発症日あるいは発症日不明例については推定発症日から潜伏期間をさかのぼることで推定）ごとにCori et al. AJE 2013の方法でwindow time=7で推定した。16日前までの推定値を赤丸、報告の遅れのために過小推定となっている可能性が高い13日から15日前までの推定値を白丸で表し、それよりも直近の値は表示していない。人流データは株式会社Agoopのものを用いた。

大阪の流行曲線：大阪市とそれ以外の地域

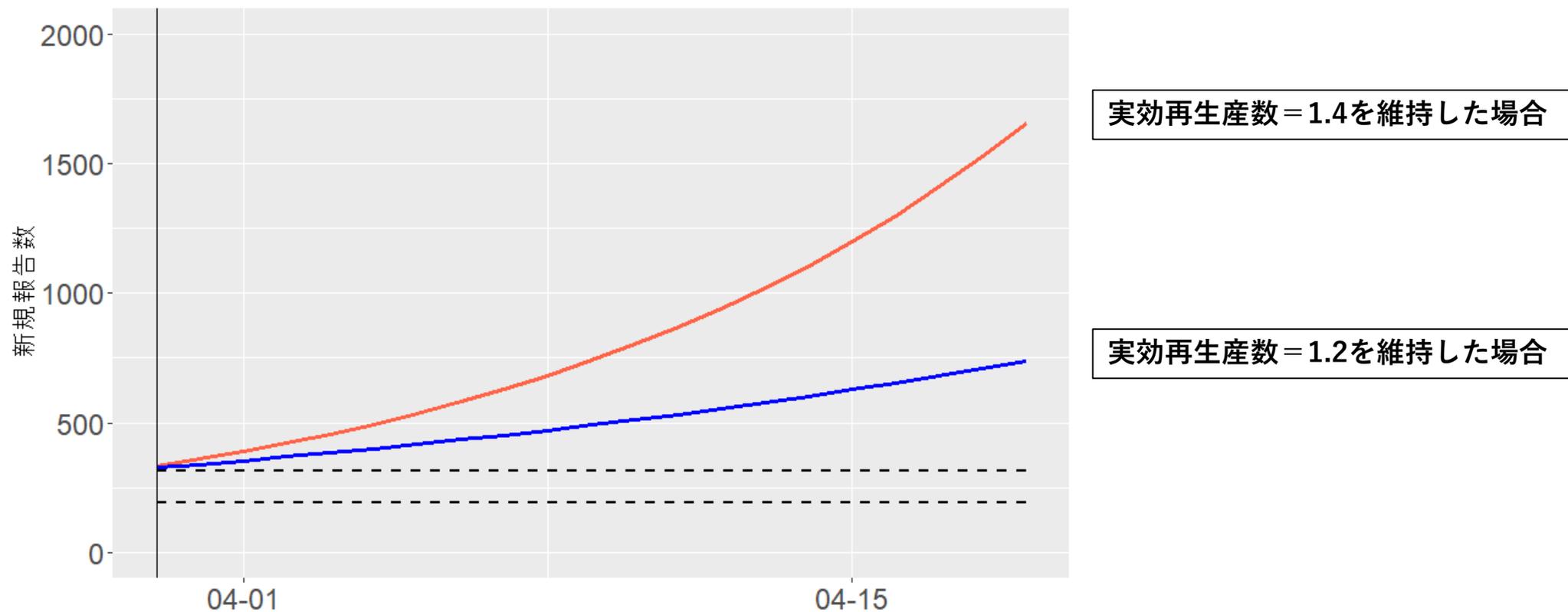


大阪の流行曲線：大阪市とそれ以外の地域



シミュレーション：大阪府を想定し3月30日に作成

3月30日時点での一日の新規報告数を310と仮定



HER-SYSに登録された新規変異株症例のまとめ（3月30日時点）

		ゲノム解析		
		実施	未実施	計
変異株 PCR	陽性	630	528	
	未実施	67		
	判定不能	6		
計		703	528	1,231

株	N=1,231
英国	603
南アフリカ	15
ブラジル	36
その他	40
空欄	537

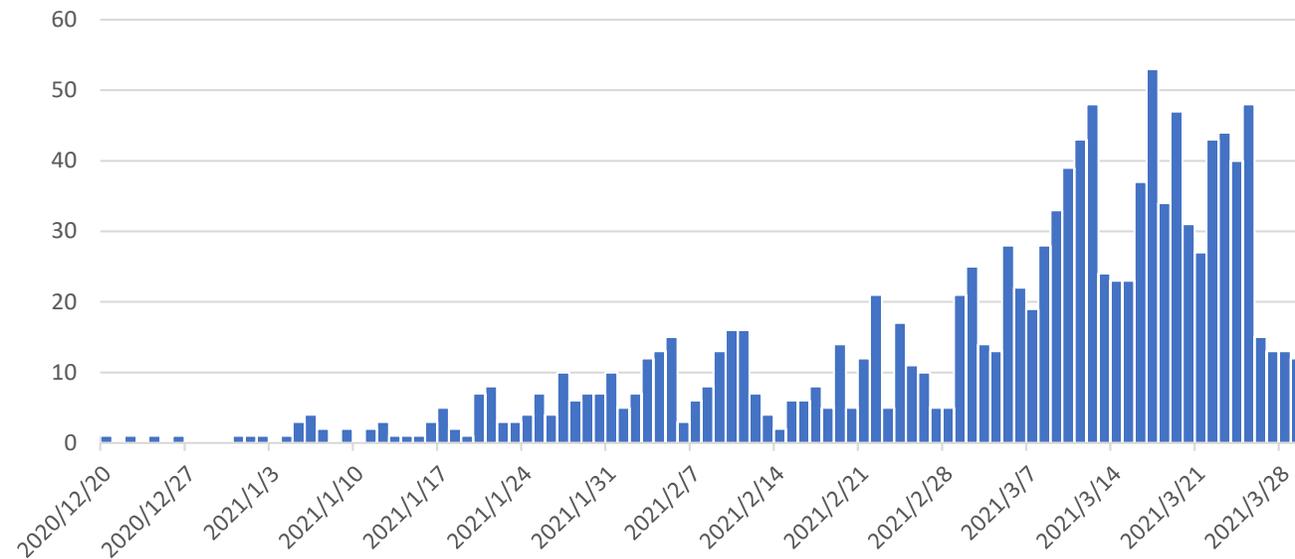
性別	N=1,231
男性	603
女性	623
不明	5

症状/発生届	N=1,231
肺炎	60
重篤な肺炎	9
ARDS	0
多臓器不全	0
死亡	1

年齢	度数 N=1,231	割合
10歳未満	135	11%
10代	122	10%
20代	205	17%
30代	144	12%
40代	199	16%
50代	132	11%
60代	95	8%
70代	92	7%
80代	89	7%
90代以上	17	1%
不明	1	

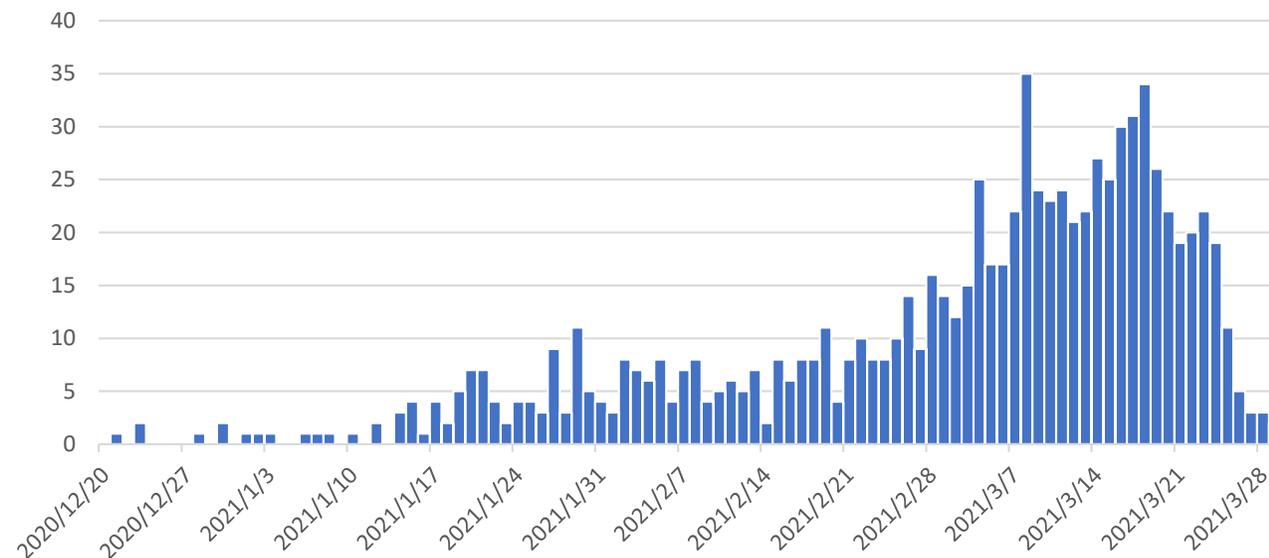
報告日別新規変異株症例届出数

(2020年12月20日～2021年3月29日) n=1,231



発症日別新規変異株症例届出数

(2020年12月20日～2021年3月29日) n=875



参考資料

第3波における人口10万人あたりの7日間累積新規症例数の推移

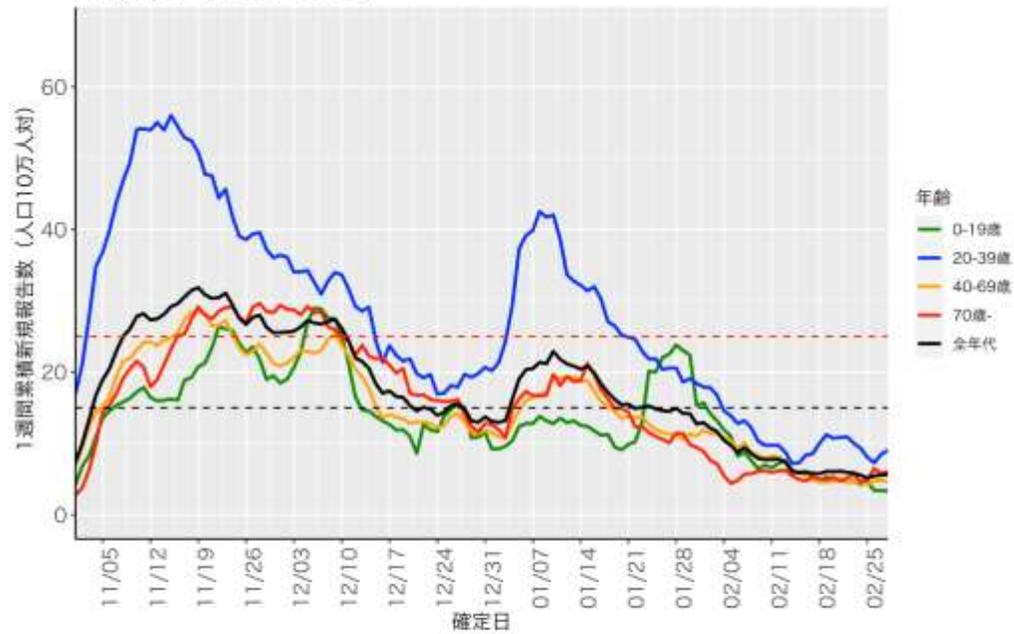
使用データ

HER-SYSと自治体公開情報データ（2020年11月1日から2021年2月28日までに診断症例）

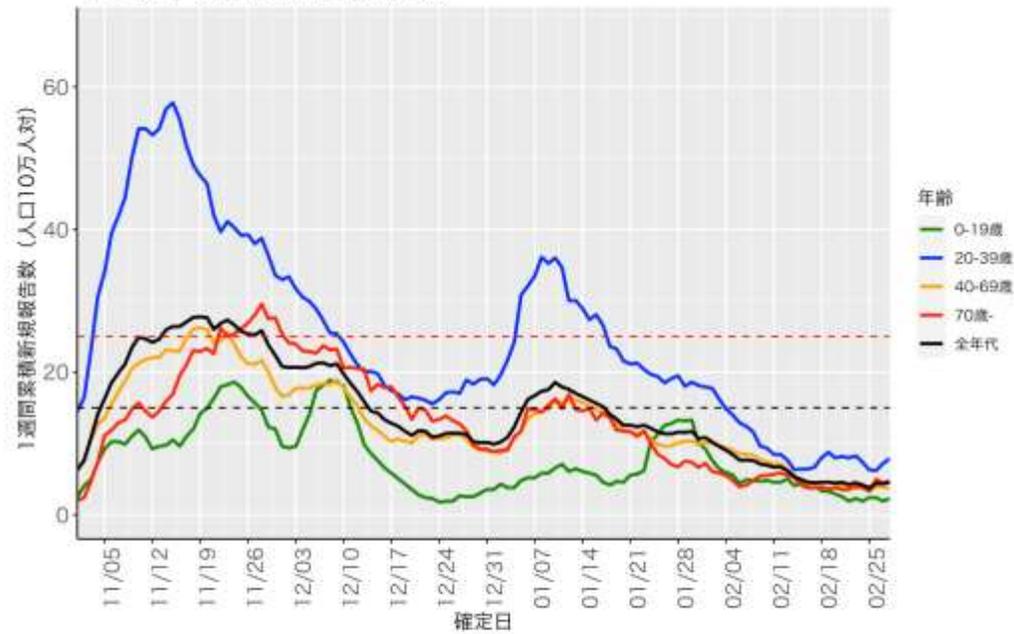
解釈時の注意点

- HER-SYSおよび自治体公開情報データにはそれぞれに特性と限界があることから、両者を用いた評価が必要である

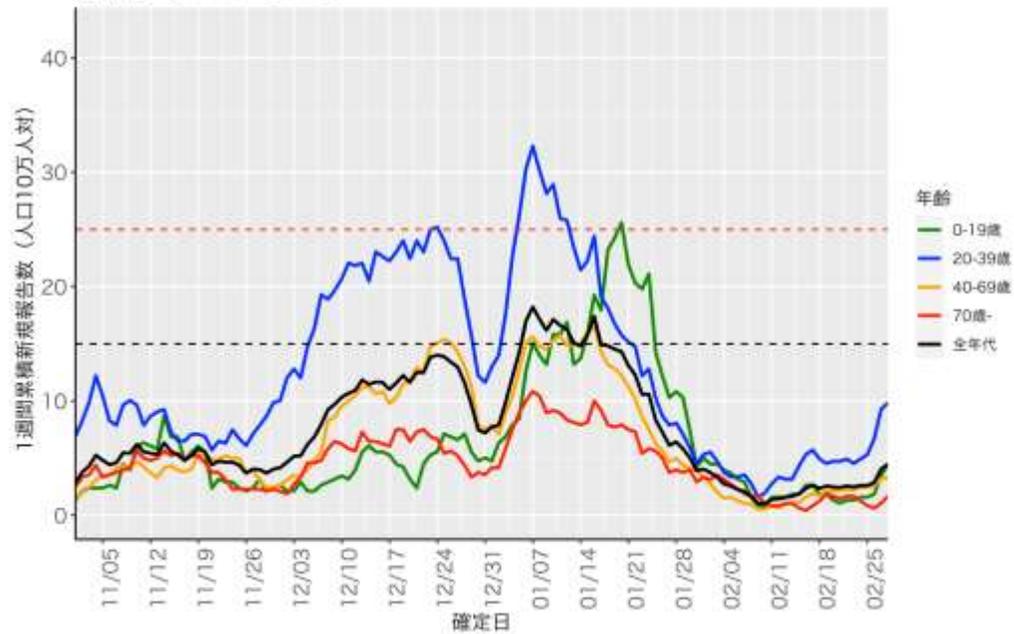
北海道 (HER-SYS)



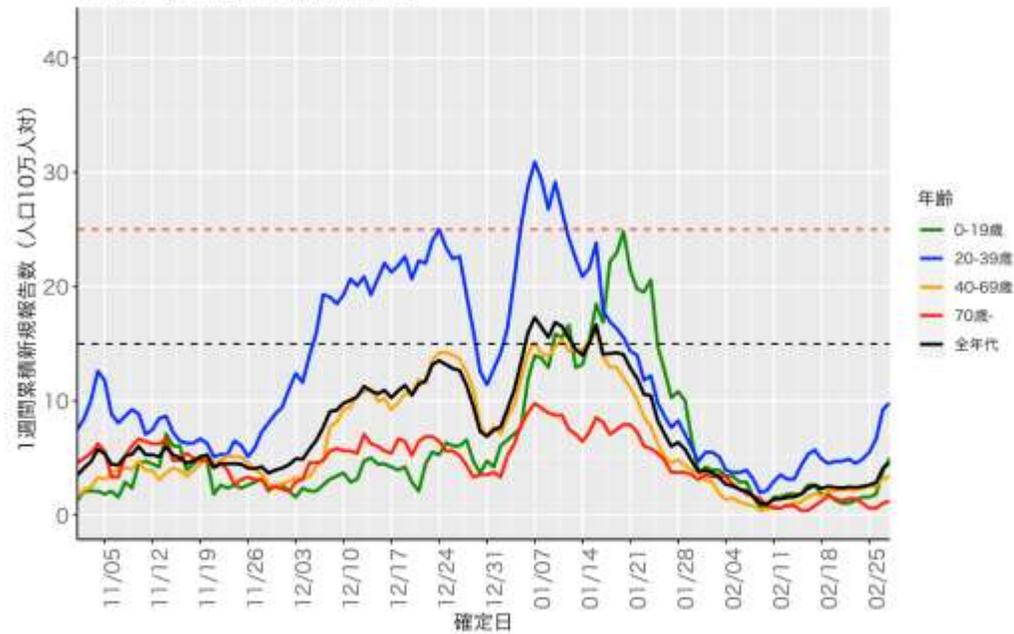
北海道 (自治体公開情報)



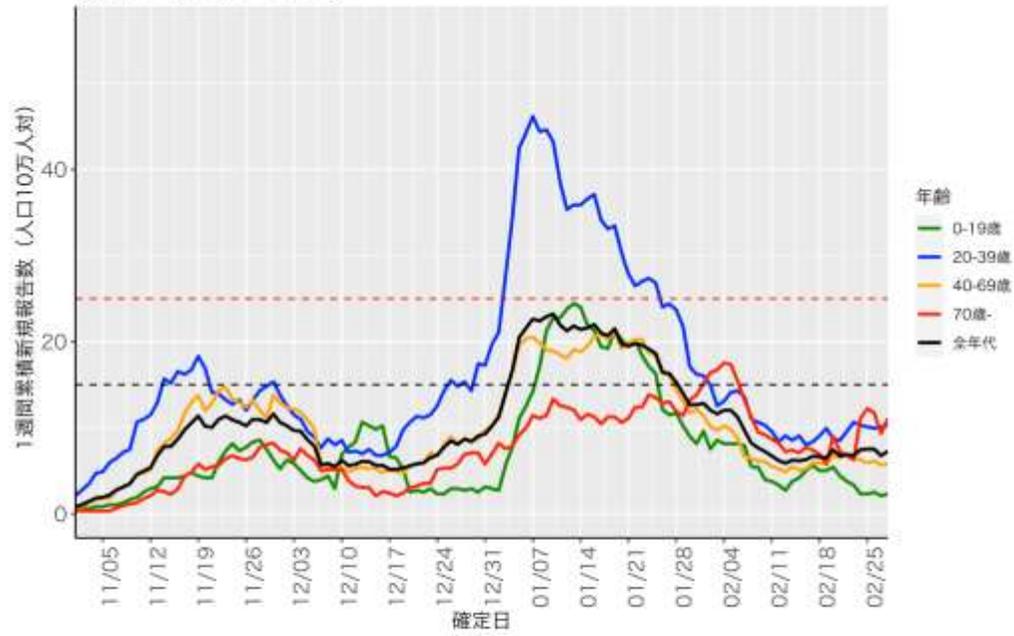
宮城 (HER-SYS)



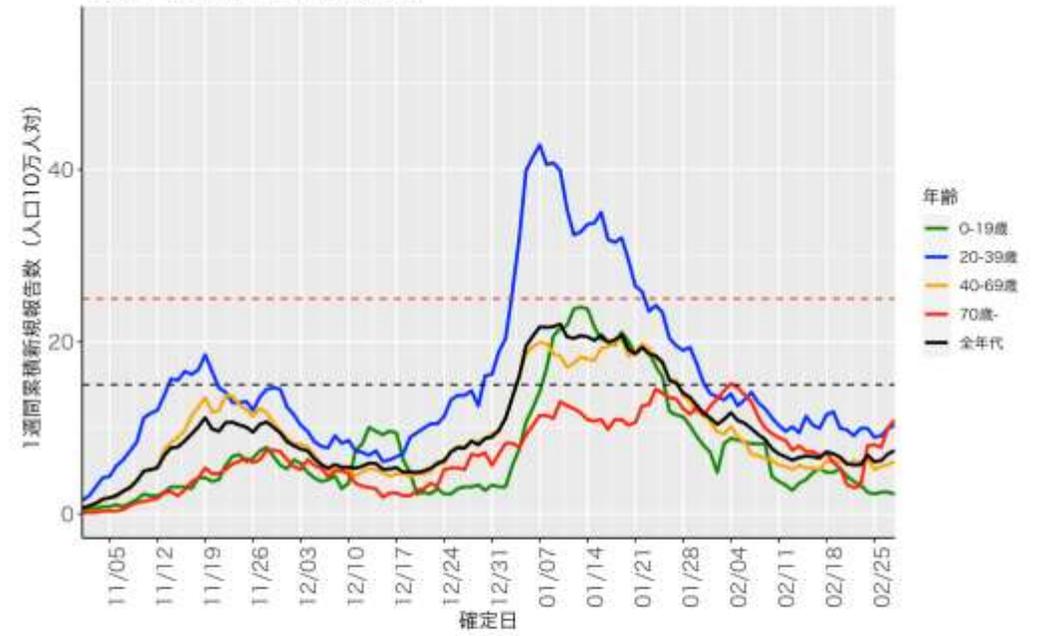
宮城 (自治体公開情報)



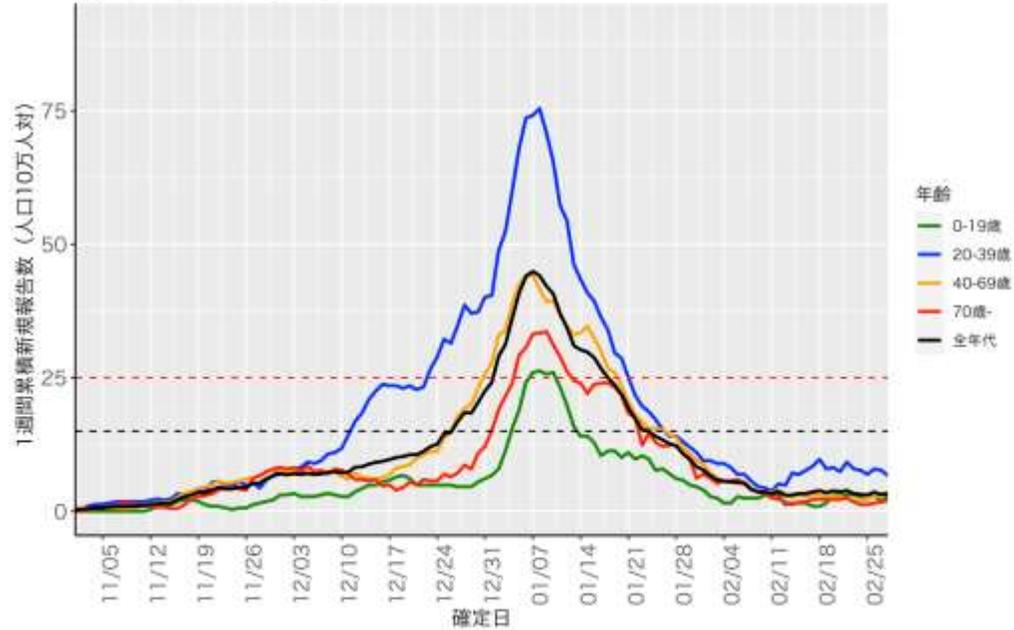
茨城 (HER-SYS)



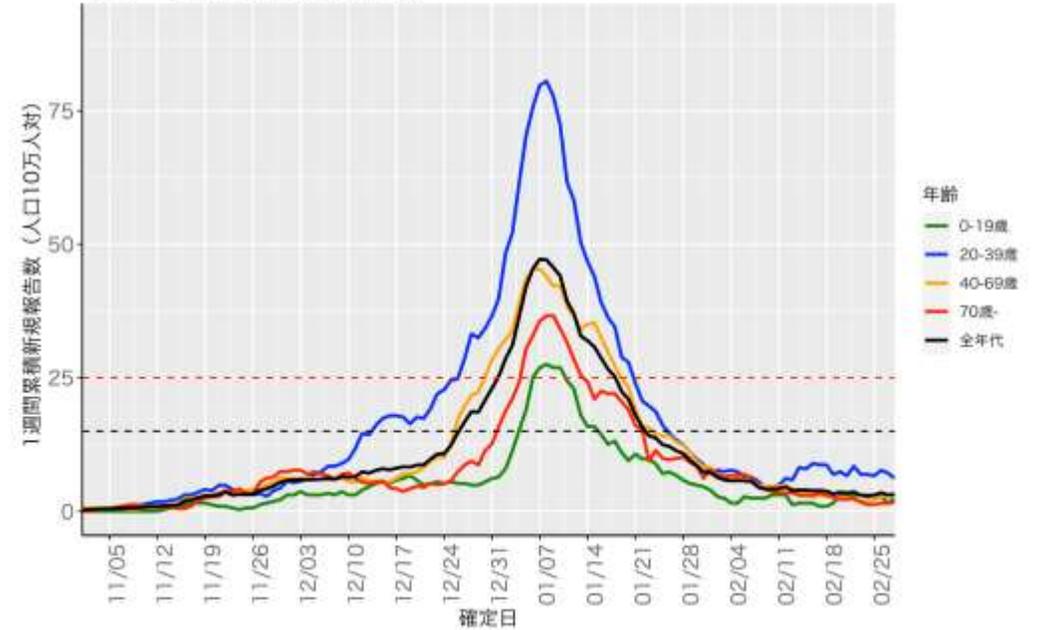
茨城 (自治体公開情報)



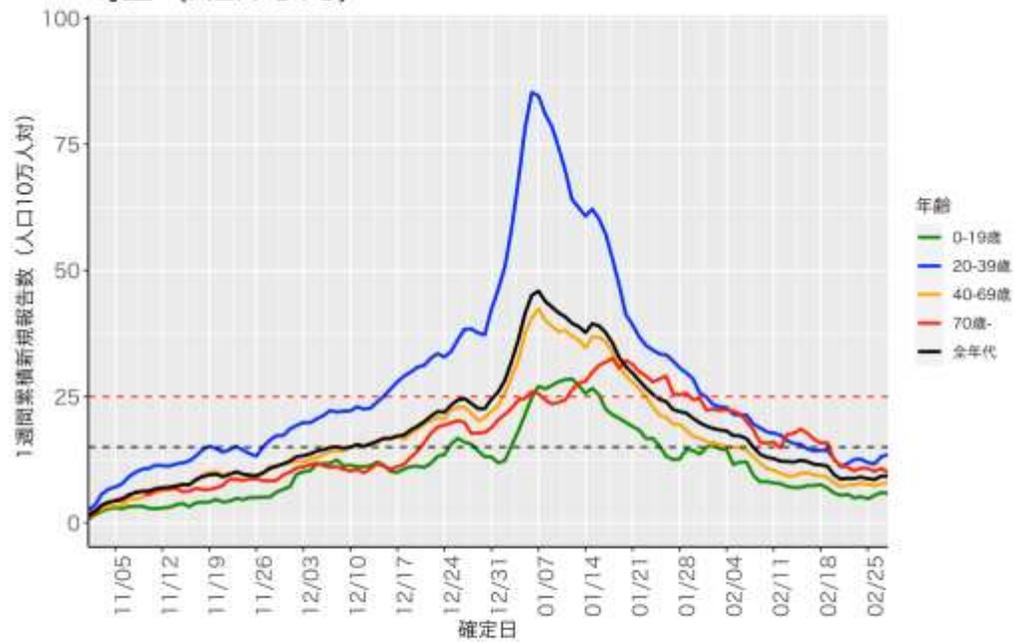
栃木 (HER-SYS)



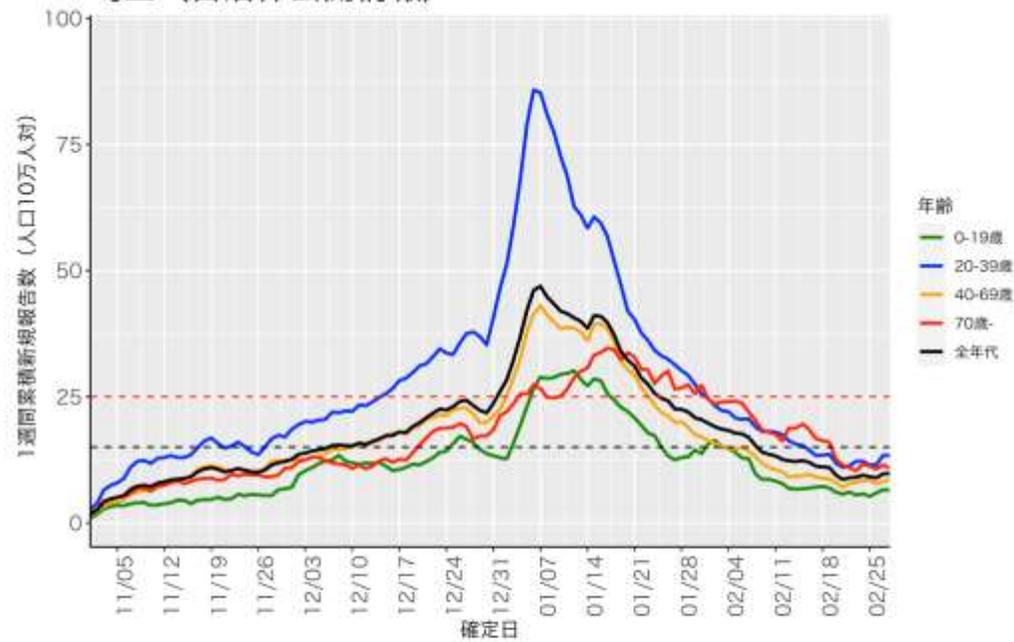
栃木 (自治体公開情報)



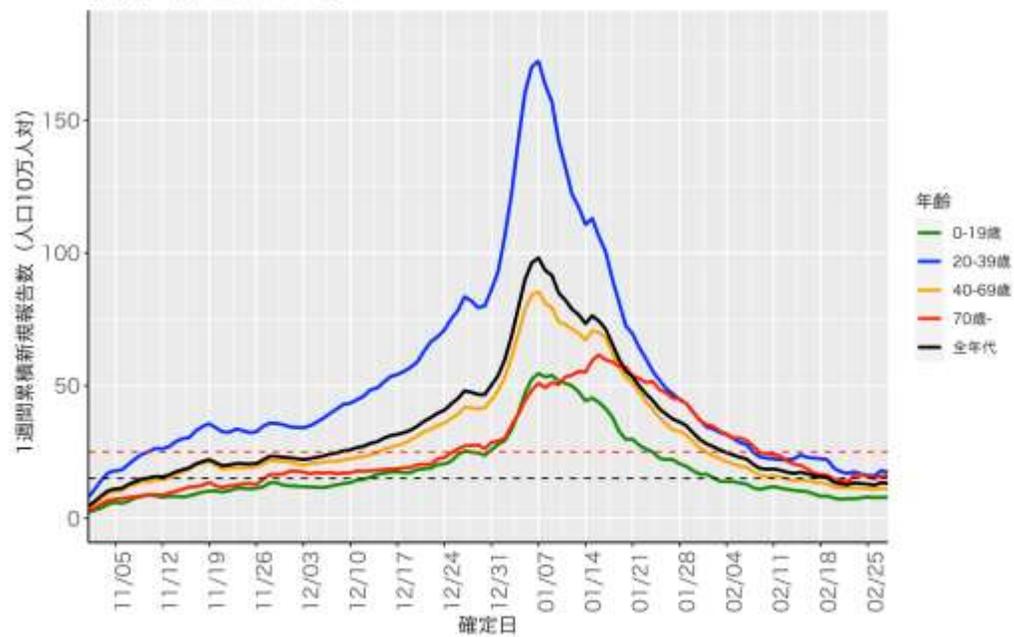
埼玉 (HER-SYS)



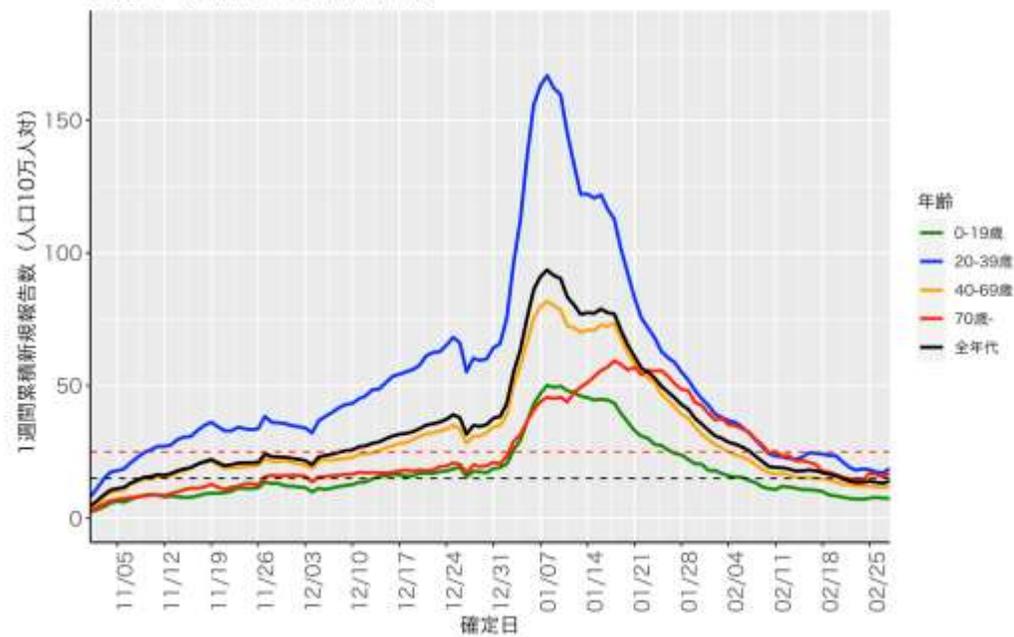
埼玉 (自治体公開情報)



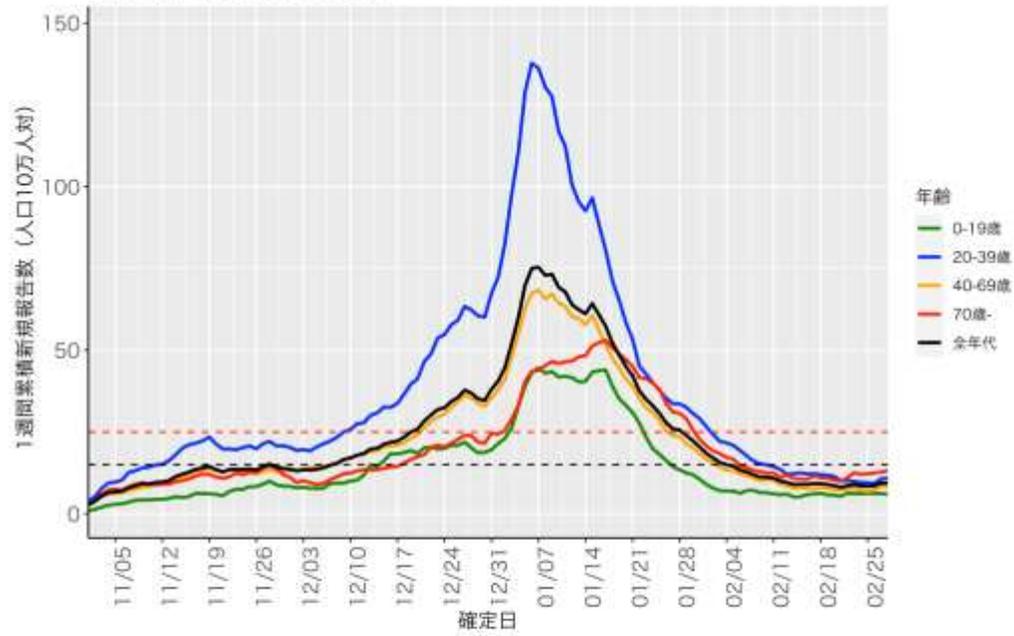
東京 (HER-SYS)



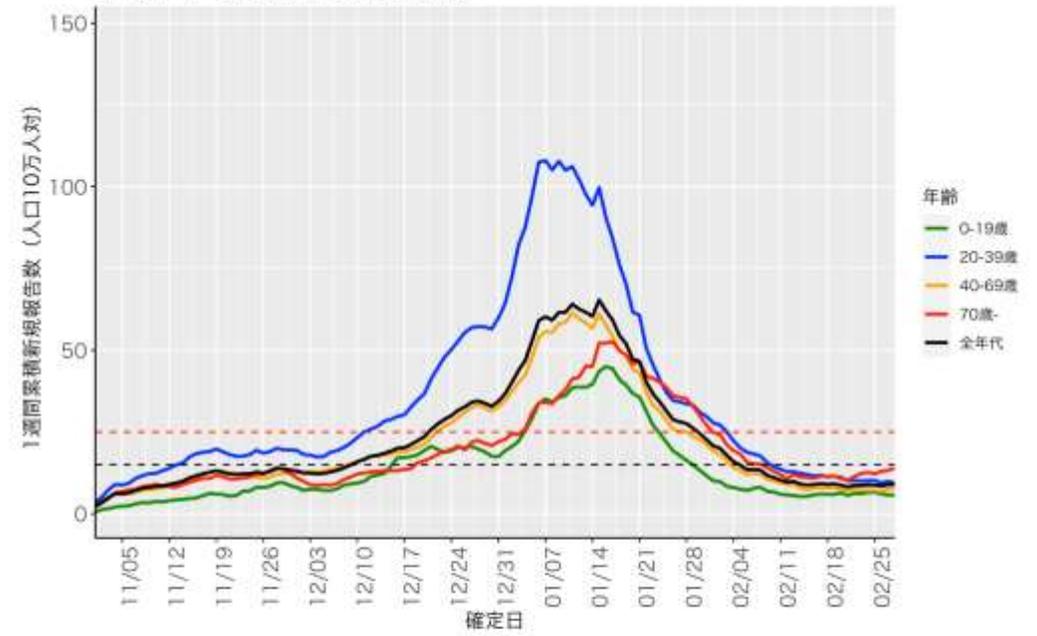
東京 (自治体公開情報)



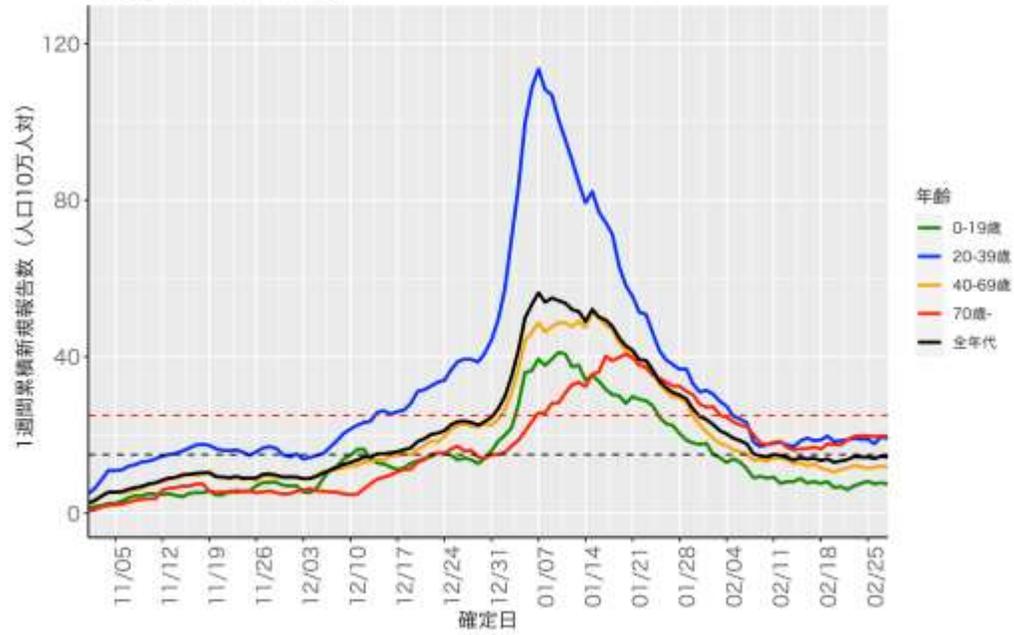
神奈川 (HER-SYS)



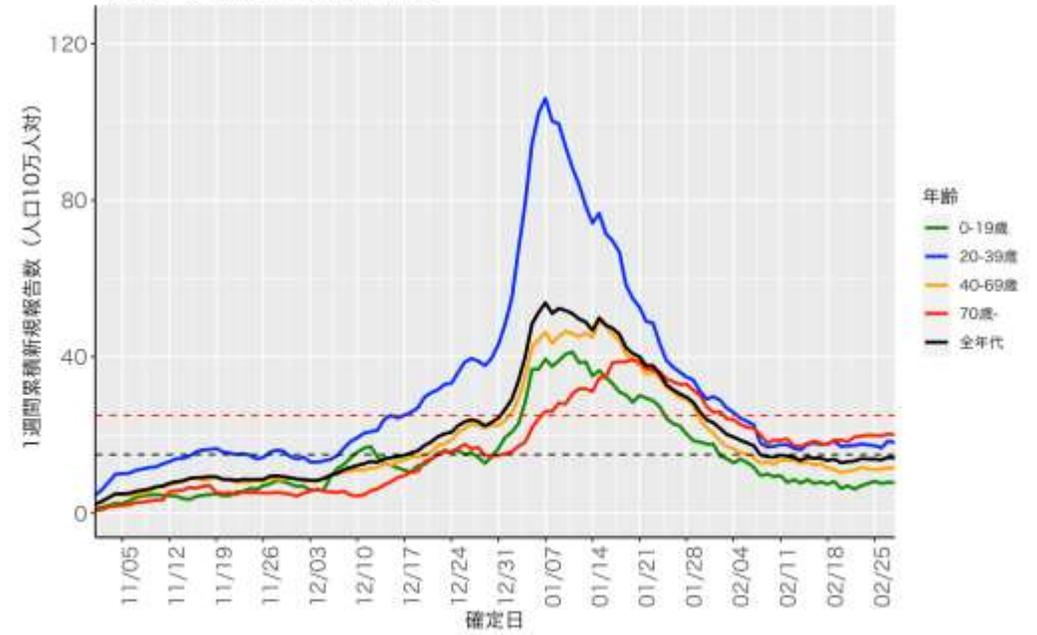
神奈川 (自治体公開情報)



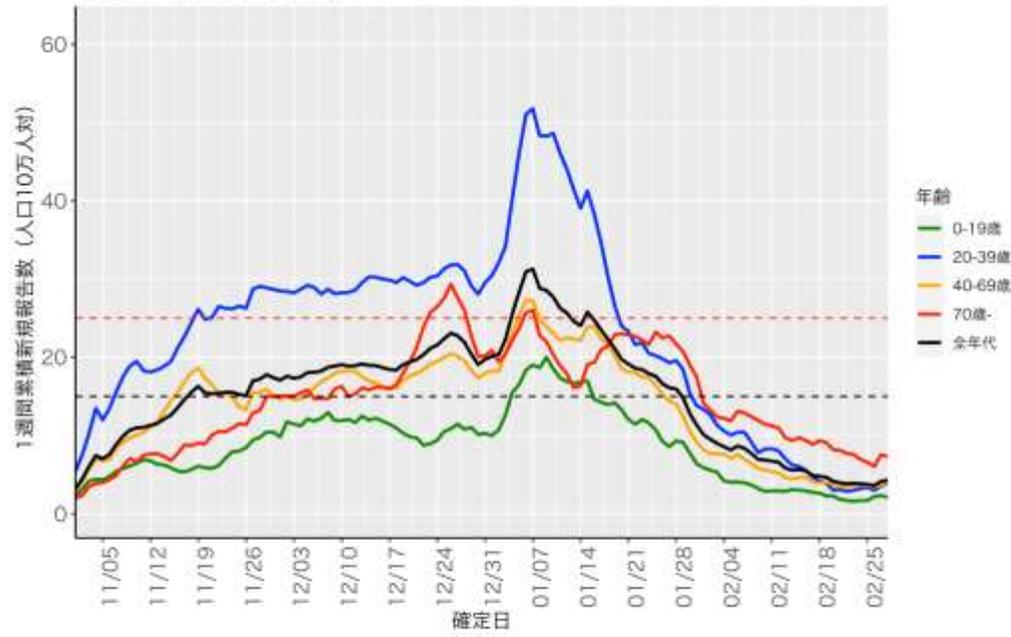
千葉 (HER-SYS)



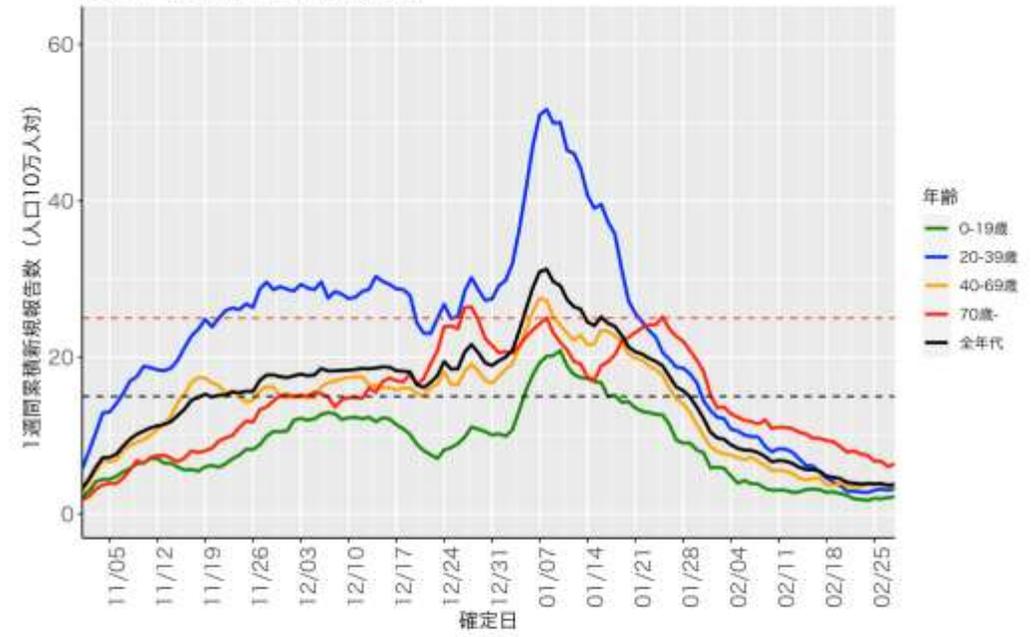
千葉 (自治体公開情報)



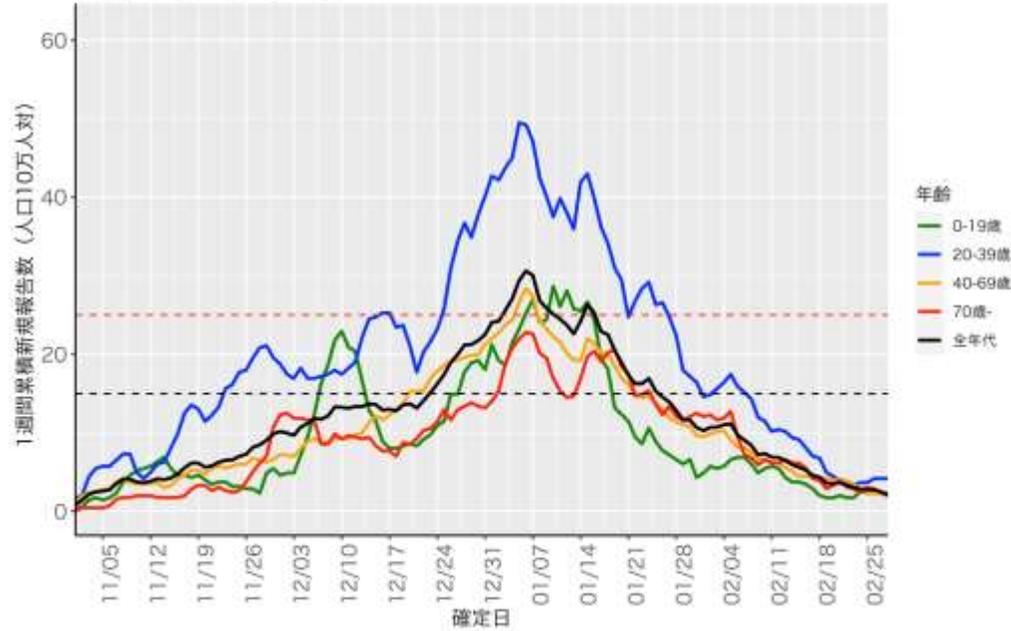
愛知 (HER-SYS)



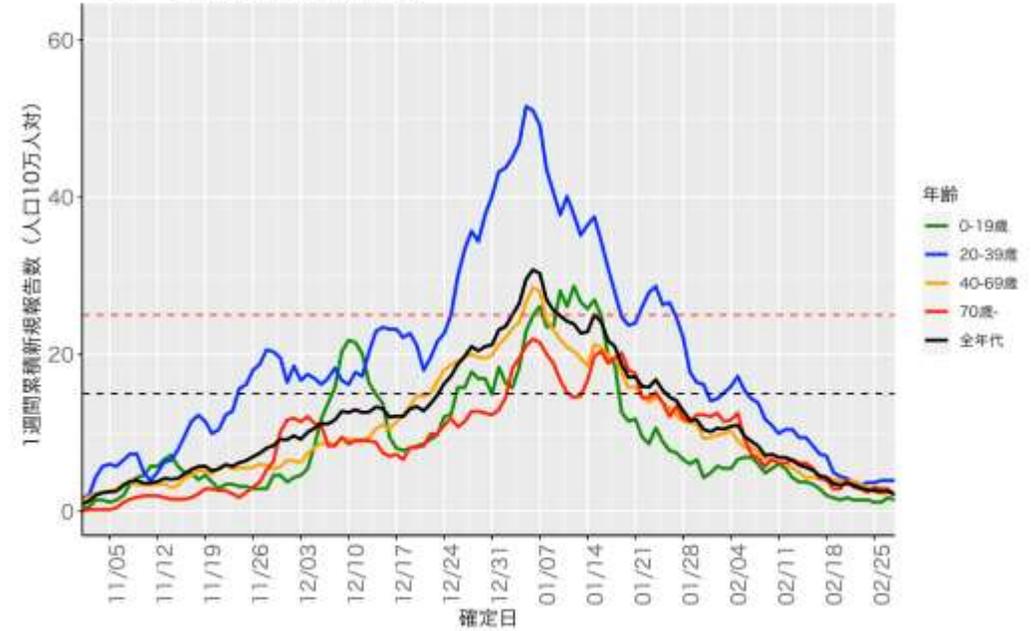
愛知 (自治体公開情報)



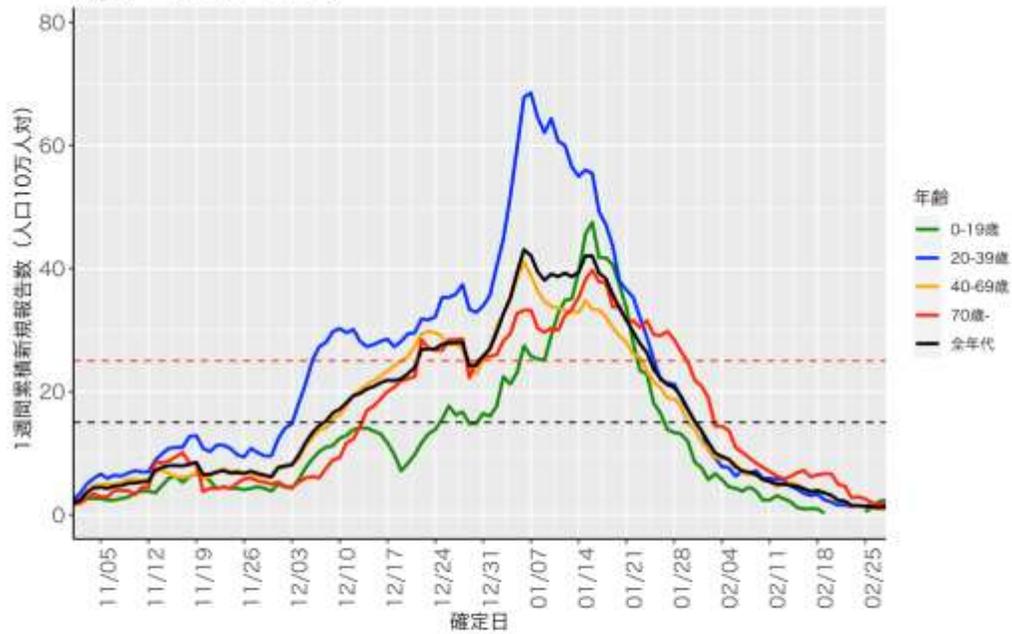
岐阜 (HER-SYS)



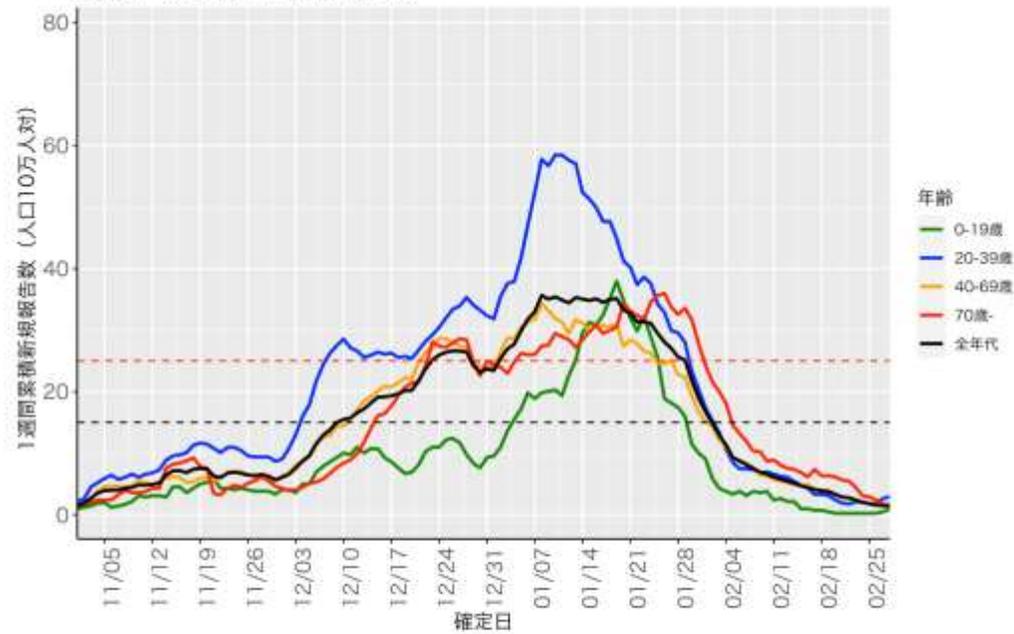
岐阜 (自治体公開情報)



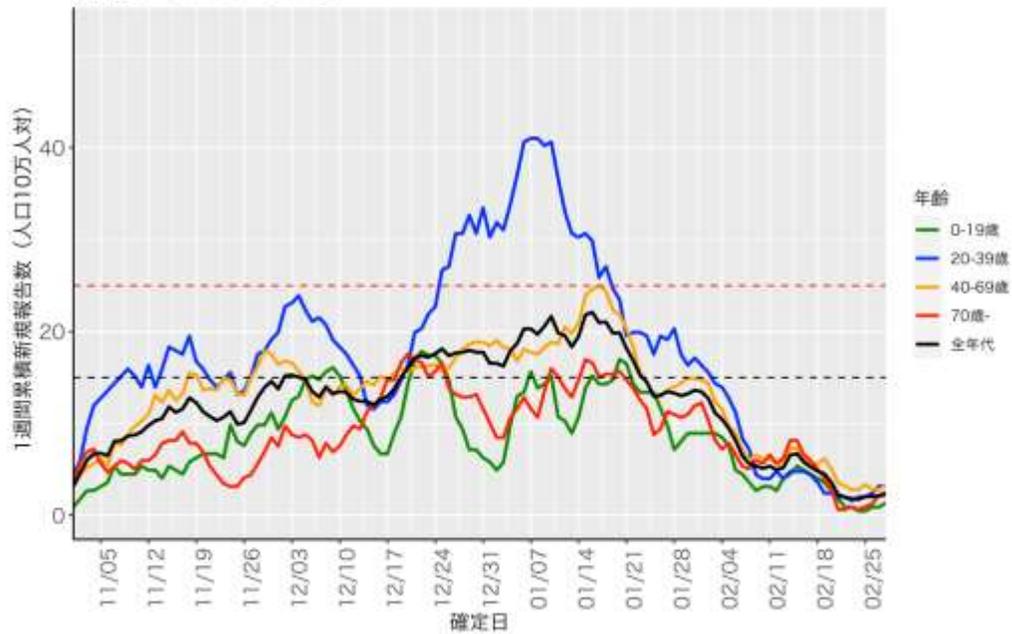
京都 (HER-SYS)



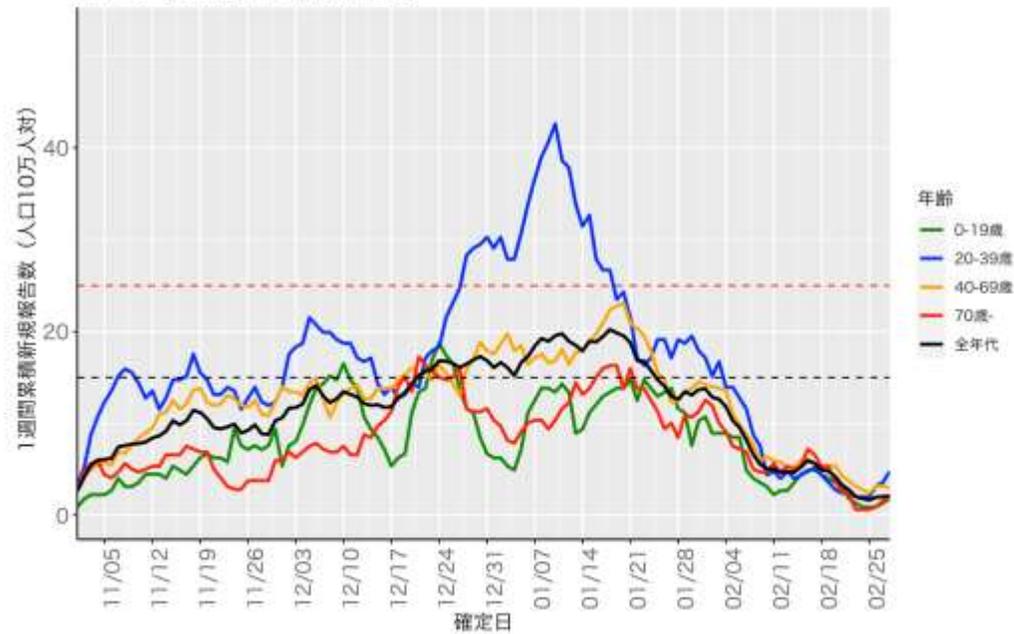
京都 (自治体公開情報)



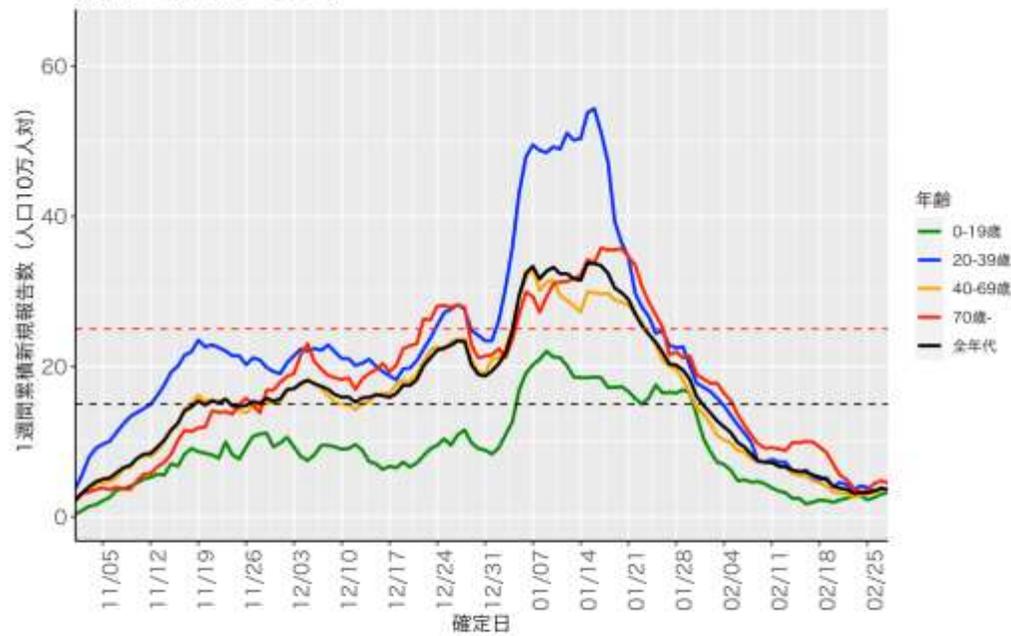
奈良 (HER-SYS)



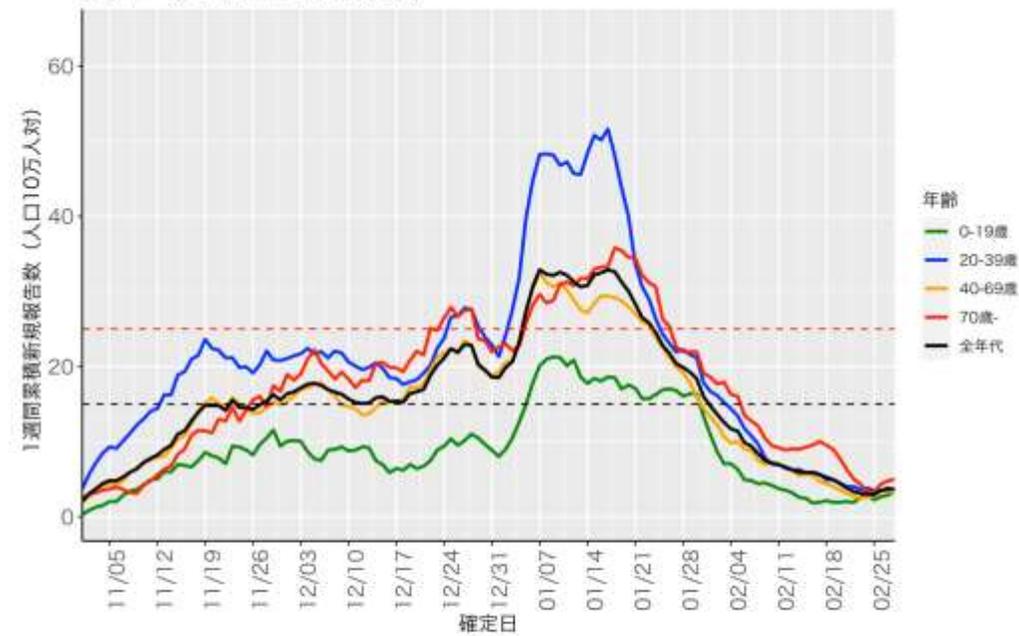
奈良 (自治体公開情報)



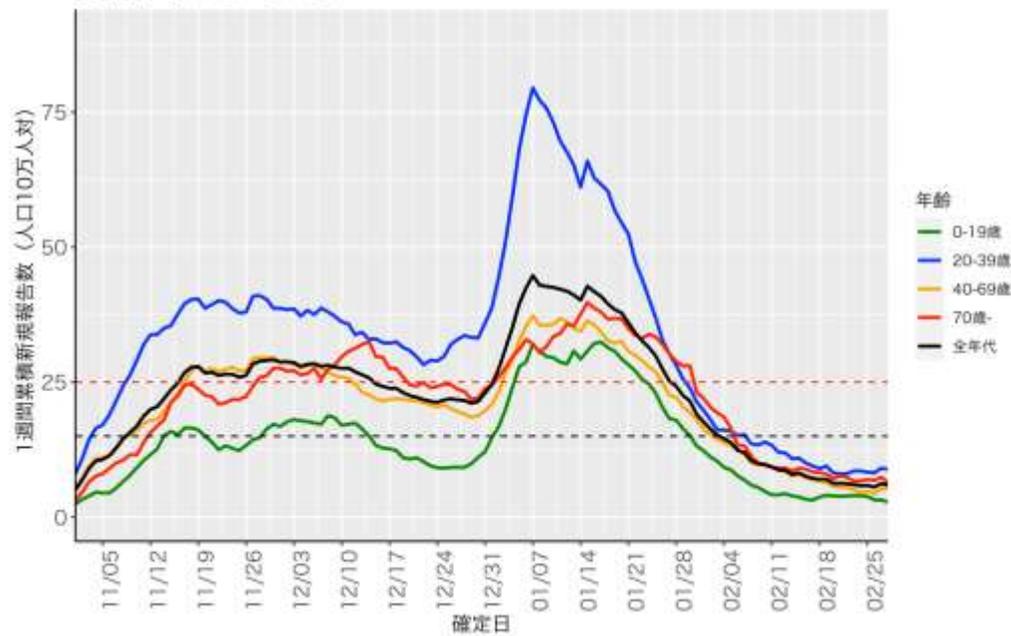
兵庫 (HER-SYS)



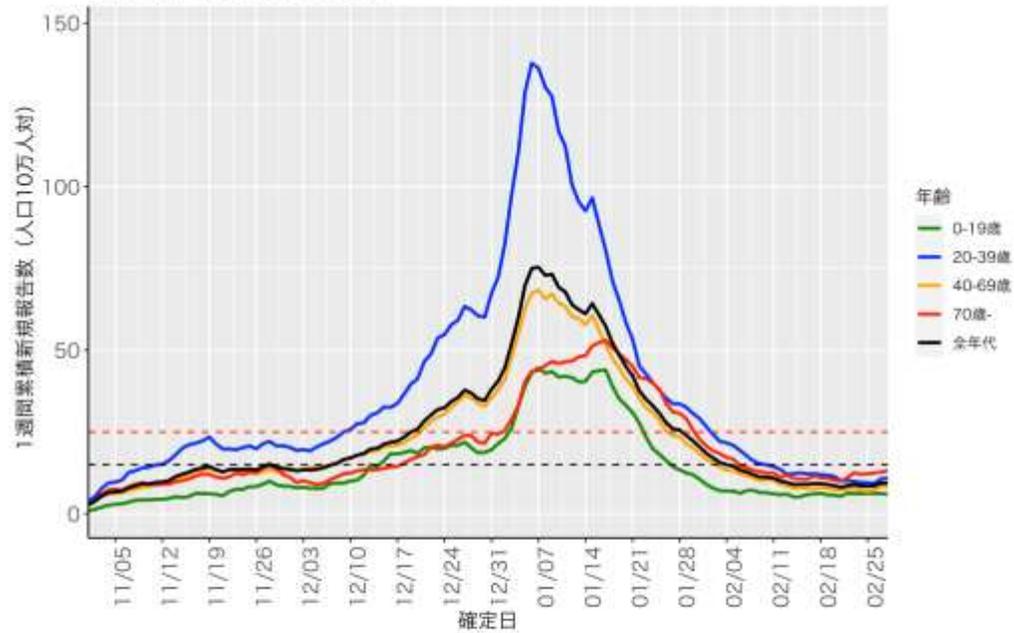
兵庫 (自治体公開情報)



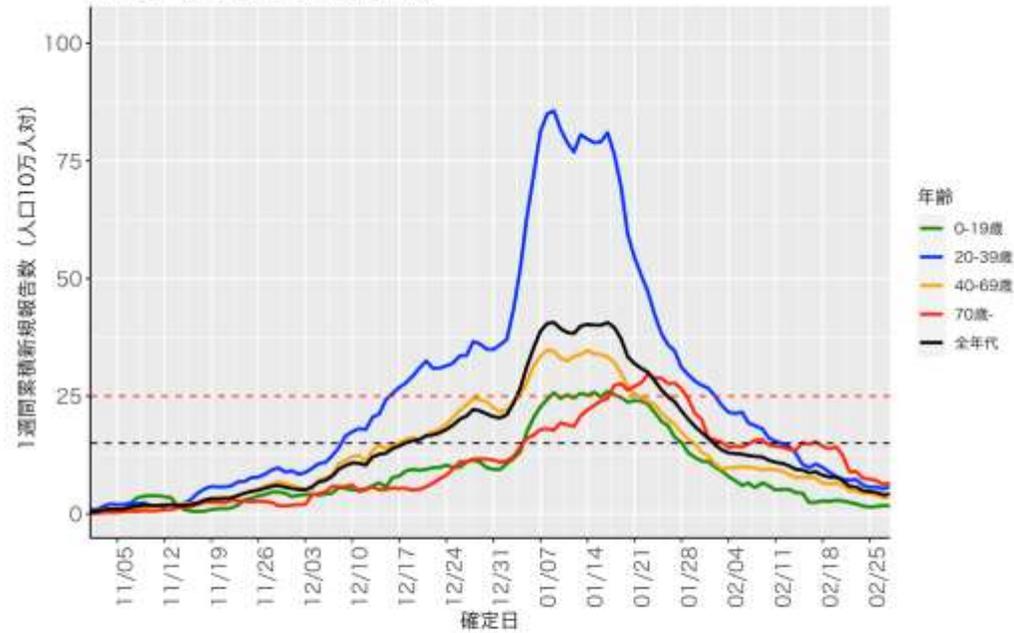
大阪 (HER-SYS)



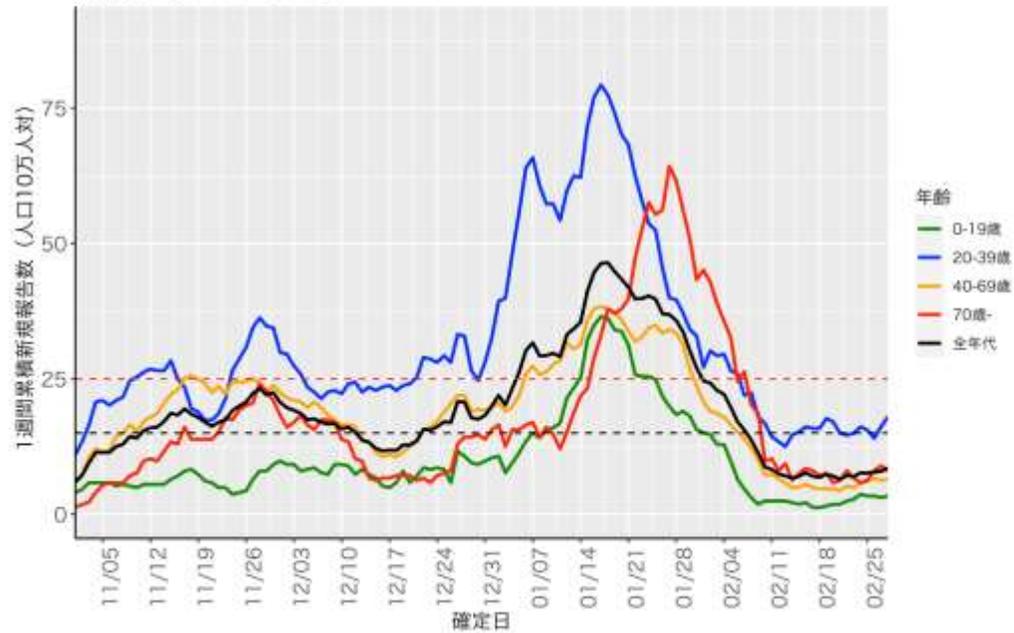
神奈川 (HER-SYS)



福岡 (自治体公開情報)



沖縄 (HER-SYS)



沖縄 (自治体公開情報)

